



星へ行こうよ

岡野丸太郎

目次

光の結晶	1
天使のごほうび	3
妖精とドミノ倒し	6
ハートはチョコレート	9
光の進化	11
ハートはブーメラン	13
子どもの話す昔ばなし《まわる三角関係》	16
100 % のつくり方	20
雲の上から見えるもの	23
一番近くにいる天使	29
お空とず〜っと、つながったまんま	31
星へのお誘い	34
心の底をしまう場所	36
地球と家族	40
信じるココロ	44
ギネスにのろう	45
ぼくの光の育て方	46
天使と妖精のやりたい事	49
みんな生物（せいぶつ）	53
ハッピーエンド	54
ぼくたちの武器	56
笑顔と時間	57
ヘルメス	60
自業自得	62
ねんどの串団子	64
ハートの世界	66
ぼくの友達	70
ときめきの星	73
天使のコネコネ・・・ポン！	75
最高の星	78
ホンモノ☆ワイルド	79
本能（じ）の変	82

じげんのかべ	85
星の波	88
無を	91
天使の泉	93
嫉妬の筋肉	95
ママにカンパイ！	98
神友様は突然に	100
地球でパーティー	103
時空を超えよう	106
天使のコネ方レシピ ～遠慮させないコネ方 ver～	108
ポイズン	112
地球のこと、好き？	116
命と閻魔	118
天使開放装置	122
おわりに	126
★★★【重要】運営会社変更と継続のお知らせ★★★	129

奥付

光の結晶

子どもの話す不思議な世界へようこそ。

2011年の3.11以降、不思議度がアップした息子。なんの不思議世界にも興味のなかった私もいつしか子どもの話す世界にリアルな感触を持つようになり、見える世界に失いかけていた彩度が戻ってきました。

夢の中のような、鏡の中のような、宇宙人のような、見えるようで見えない世界がここにあります。お話は整理しながらと思いましたが、今思いつくままにお話ししてみようと思います。

わが家の息子は生まれる前の記憶があり、今もお空の様子がわかります。

天使との交流は普段からやっていて、天使についていろいろ教えてくれます。

天使や妖精、こびと、ユニコーンなどは存在していて、遠い昔のファンタジーでもなければ遠い星の向こうのお話でもなく、今でも私達とつながって存在しているそうです。

”プラーナ”と呼ばれているらしい、そこかしこに見えるキラキラは、いつも動いているので静止した状態で見えないのですが、子どもが言うには雪の結晶のような聖幾何学でできていて粒々の一つでは力が出ないけれど、たくさんとつながることで力を発揮するのだそうです。

痛いとき、苦しいとき、悲しいとき、弱っているときには呼ばれていなくても必ずやってきて、大量に直接体に注入されるそうで、実際に完治するのが早いのです。

これは妖精の結晶で、天使が送ってくれているそうです。

妖精は光の結晶であり、癒し、愛でもあり、力なのだとも思います。

自分が元気な時には光＝愛を送っているので、困ったときには戻ってきて助けてくれるんだそうです。

なので、循環しているものなのだと思います。

それは、本当に十分なほど入ってくるそうです。あふれ出して止まらないほどの光=愛だと言います。

そんな感じでいつも送った光は循環して助けられている経験が多いらしく、「自分は愛されている」という感覚がとても強いです。

自然の多い場所に行くと、光の注入とバリアがたくさんあるらしく、とてものびのびできるそうです。

妖精がたくさんいるから、とてもいいそうです。

月は、光を預けておく銀行のように使えるそうです。

溢れ出すほど元気な時には光を預ける感じで、届けています。

すると薄い黄色に見える月が青い炎を出したように見えます。元気がないときにはもらえます。

今、地球上で助けを必要とする人には月から差し伸べてくれているそうです。

月のパワーを教えたら使い方を悪用されないかとちょっと心配になって聞いたのですが、大丈夫だそうです。

本当の自分を知ることが避けたいので使えない=使おうとすると本当の自分に気付いてしまう。ということで、本当の自分を知ったら、もう同じ道には引き返せないようにできているようです。

結局、愛に戻ってくるんですね。これなら安心システムです。



天使のごほうび

天使にはいろいろ役目があるらしく、それぞれ人数も違うらしいのですが、ボスがいたり、誰かがえぼっていたりという上下関係などはないそうです。いろんな天使がいるらしいのですが子供が”天使”として話していた分は、まるごと”天使”としてお話ししますね。

天使は、雲を支える役目をしてるんだよ。

(雲を支える役目をしている天使がいるのだと思います)

別に手で持ち上げてるわけじゃなくて、この天使は地上には降りてこない。

いつも空の雲の近くにいるよ。

見えるでしょ？

(窓の外を見る)

小さいけど、ほら、見えるでしょ？

(ママには見えないけど、今ならどれくらい見える？)

1000 びきくらいは、いる。いーっばいいる。いつもいる。雲にいるんだもん。

(雨の日はどうしてるの？)

雨でも雲を支えているんだから、関係なく雲を支えているんだよ。

天使はね、汚い言葉がきれいなもの。

ケンカもきれいなもの。

だから雲は水でしょ？

地球で汚い言葉とか、ケンカとか、にくたらしいとかいう思いが水にうつって、水が空へ行って、雲になってるから、そういう汚い水が天使を弱らせちゃうの。力が出なくなるの。今も昔より弱ってると思う。

天使は降りたり昇ったりを繰り返してるけど、これはね、

ある人は降りて天を教える。

ある人は天にいて教える。ってやってるの。

でね、この人が新しくマスターに入りました～！

とかなると、みんなで祝うんだよ。

天使の輪っかは、天使が授けてくれた光なの。

天使のごほうび。

天使が輪になって踊ってるんだよ。

ぼくはまだ修行が足りないけど、だからと言って

ぼくが名前とかレベルつけたりして話してるのは

わかりやすくするためであって偉さとかではないよ。

知ってる人が”上”とか、

思っちゃダメ。

ぜったいダメ。

クイズね！ 天使のきれいなものは何だと思う？ 2つあるよ！

答えはね、汚いところと、ひとりぼっち。

きれいな所が大好きなの。天使がひとりでいるところ見たことないもん。

クイズ2 問目ね！ 飛行機雲には乗れるでしょうか？

答え！ あれ、乗れないんだよ～。天使は自然が好きだからね、人工的なものは雲に見えるけど、違うんだよ。

＼———☆

2013年の春、3年生が始まる前日でした。

天を知ってることや、天使が見えること。

これが私にはエラい不思議ではありますが、

ちっとも偉いわけではないのです。

天使の輪っかも天使だなんて、輪になって踊る人々が連想されてしまいます。

キャンプファイヤーのフォークダンスや、盆踊りも輪っか作りの一環かも？

なんて、天使が盆踊りしてる様子を想像してしまい思わず笑ってしまいました。

妖精とドミノ倒し

木からも妖精がうまれてるんだよ。

木は、まっすぐなの。

(光のパワーがかな？)

動物もそうだよ。まっすぐなの。

妖精はウソつかないし、ウソつかれてもわからないでしょ？

それと同じ。

まっすぐだから。

ぼくたちだって妖精を育てることもできるよ。

手のひらに妖精をのっけてみて。

心の目で見えるよ。

乗ったらね、大きくなれ、大きく育てって、思うと育つよ。

それを、自分の中に入れておくの。

(いろんな種類の妖精を一緒に入れてもいいの?)

☆☆ いろんな妖精の種類がいるそうです ☆☆

いいよ。

でも ”自分のだけの為” に使うんじゃだめだよ。

ここぞ! っていう時に、自分の中から出てきて守ってくれるよ。

自分だけのためじゃダメなの。

”命” なんだから。

命を預かってるんだから。

(近所の枯れた木が伐採されたことについて話をしました。

そんな切られた木や、枯れた木の妖精はどこへ行くの?)

違うところへ行くの。

妖精は命でしょ。光でしょ? パワーなの。

光を使うには、自分を信じること。

これしかない。

だから、威厳とか迫力とか、そういうのは関係ないの。

お願いでもないし、命令でもないの。

(自分を信じる力って、どうしたら出るんだろう?)

磁力みたいなものだよ。

それも見えないけど、本当の力なんだよ。

ひとりからでも光は出るけどね、人が集まって同じことをイメージした時

その時は、目にも見えると思うよ。光が出るのが。

見える！ って信じた人。

光は自分から出る！ って信じる人。その人にしか起きないんだ。

本当はこの光のパワーでいろんな事に使えるはずだよ。

電子的な光しか信じない人が多すぎて、だけどそれに代わるパワーが

人間自身にもあるはずなんだけど。

でも考え方によっては、今は自分の力を信じてない人の分の光を使える。

(悪用されない？)

そういう人たちは電子パワーの光しか信じてないからね。

自分の光を使える人は自分を信じてるってことでしょ？

使えるときには自分が光に変わってるってことだから。

一回光の方へ傾いたら、もうこっちでしょ～。

そんな人が増えたら、そしたら早いと思うよ～。光のドミノ倒し。

＼—————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

これは 2014 年 6 月のこと。

もともと、話し始めた 2 歳頃から不思議な話をしていたのですが当時の私は聞き流していたのです。(反省)

ですが、3.11 以降(当時こどもは小 1 でした)また不思議な話をしはじめました。

本当は時系列でお話しすると話のつながりがあると思うのですが、私の勝手な感覚を

もってお話ししています。

こどもの会話をメモしていたので、口調が幼く感じたり、とつぜん生意気に感じたりと成長の前後がかなりあるかもしれません。すみません、ご了承くださいませ。

ハートはチョコレート

心がね、チョコレートでできてると思ってみて。

ハートのチョコレートの箱が入ってるって。

その箱にチョコレートいっぱい詰まってるの。

いっぱいあって、ハートの箱からあふれてくる分はあげていいよ。

だけど、自分のチョコレートを人に配りすぎちゃったら

足りなくなって、ハートが軽くなってるのに気づかないで

いるとね、「今」が楽しめなくなるの。

「今」が頑張れなくなるの。

「今」がとーーーーっても大切なのに。

自分がまずは一番大切。

自分がまずはハートにチョコレート詰まってなくっちゃ。

そうしないと力が出ないよ。

いいなあ～って、人の事思いすぎて、「あいつめ～」とか

「あの人大丈夫かなあ〜」って人の事を心配しすぎてとか
しているとね、思ってる人にチョコレート配ってることに
なっちゃって、自分の分が足りてないのに、心配とかばかり
しすぎると、「心配してあげたのに！！」になっちゃうんだ。
自分が勝手に配ったのを忘れて、恨みはじめて、ますます
チョコレートが減っちゃうの。

だから心配はしないでね。

心配しはじめると、心配が心配を呼んで、人も巻き込んで
巻き込まれた人のチョコレートまで減らしちゃうんだよ。

(でもママは心配しちゃうよ。どうしたらいいんだろう?)

心配はしなくていいから、応援していて！

心配はいい結果を生み出さないけど、応援は声に出さなくっても

もらった人の後ろ盾になる。だから応援していてね。

＼—————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

子供の見えている世界を聞いているうちに、ファンタジーの話だけではない事がわかってきました。

光が見えているのですが、闇も見えていたのです。

この世は光がある分、闇も存在しているんですね。

私はそんな世界に生きている子供のことが心配になりはじめてきた時の会話でした。

それからは、子供を信じておもいきり応援するようにしています。

すると、自分自身のハートのチョコレートも満たされたままです♡

とても”使える”と思いますので、よかったらみなさんにもハートのチョコレートをどうぞ。と思い、シェアさせていただきました。

暑くなってきてチョコレートって季節でもないですね、チョコレートフラッペにしてください。

光の進化

今ね、お空の人たちが、手をたたいてるよ。

(???)

「はいはい、そろそろ行きますよ～」って、手をたたいてる。

(そろそろっていつ？ 今からどこ行くの？)

わかんない。

そろそろ違うところへ行こうとしてるみたい。

みなさん、そろそろ起きてくださいね～って感じ。

このまま一回上に上がって、戻ってきたら昔むかしの地球になってると思うから。

それするのかなあ。

それともほかの星に行くのかなあ。

あ、お空のみんなが降りてきて、みんなで合体するのかなあ～。

(???・・・。死んじゃうってこと?)

アハハハ！おめでとうございま～～す！！ってこと。

(???)

心配は心配を生み続けるでしょ。

それと同じ感じでね、進化が進化を呼んでるの。

いろんな物が進化してるでしょ？

人も進化し続けててね、どんどん進化が進化を呼んで

たぶん光の進化も進んでくはずなの。

でもって、最終的にデジタルなものは光を作れないでしょ？

TVは光作ってると思ってても、よ～く見たら、それ光じゃないよ。

光じゃなくて黒なんだよ。

電気の光は一見白く見えるけど、それを作ってるのは黒がつくった光なの。

☆☆☆☆☆☆☆☆

こどもはTVや電子レンジなど、家電製品から黒いモヤモヤとした

したもの（オーラ？）が出ていると言います。

☆☆☆☆☆☆☆☆

デジタルも進歩し続けて、白い本当の光が出せるようになるには

どれだけかかるのかなあ。ここなんだと思う。

\\—————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

「もうそろそろ大きく変わるみたい。」

「まだ気づいてない人たちを揺り起こしているんだと思う。」

これは2012年のこと、突然の会話でした。

いきなり話されて、私はアタマがコンランしました。(会話になってません)

正直、今でもよくわかりません。

ハートはブーメラン

地球には学びに来てるんだ

(学びに!?)

算数とか国語じゃないよ。今、学んでるんだよ。

学び中=体験中なの。

何度も同じ失敗したくないから、僕は今、

よーし! ガンバルゾーっ! って勉強してんの。

でもお空へ戻ったら、いくら体きたえても、おんなじ。ちっちゃくなっちゃう。

みんなと同じになる。

そんで天国も地獄もないよ。死んだら、ほんとの家族にも会えるよ。

みんな大歓迎してくれて祝ってもらえるよ。

お空ではね～、毎日がお祭りみたいなんだよ。お祭り騒ぎ。

(ほんとの家族って何?? 私たちは家族じゃないの??)

今の地球の家族はチームみたいなものだよ。

ママ、死んだら何がやりたい?

(死んだら!?!?)

死んだらね、空へ戻るんだけど、ものすごい速さで若返るの。

みんなやさしいよ。コトバ使わないしね、お空行ったらみーんなテレパシーで伝え合うから。

(テレパシーなんてママにできるかなあ)

大丈夫! 難しくないよ。お空行ったら誰でもできるようになるから。

テレパシーの世界だからね、ウソとかつけないよ。ついてもバレちゃうよ。

みんなお見通しなんだから。

(お空行かって、死んだらってことでしょ～(汗))

死んだって、恵まれてるんだよ。

”生きてる”は恵まれてるけど、死=ダメなことではないよ。

(だって死ぬことは怖いもん・・・)

怖い事かなあ。怖がらなくてもいいよ。

死んだってこの体が終わるだけ。

この体はね、乗り物だよ。地球で借りてるの。

頭は、地球用の道具。

ハートはね、ブーメラン。どんなに遠くへでも飛んで行くし、戻ってくるよ。

そんでもって永遠。

人間は時計みたいに一回まわっても、また（死んで）やり直してるの。

何回も何回もやってる。

こっちに生まれて、あっちに生まれて。

覚えてないけど、地球以外の星に生まれることもあるかもしれない。

でも自分で命を終わらせちゃったり、人の命を終わらせるのは絶対しちゃいけないことだよ。

みんなつながってるからね、ひとりのからだはみんなのからだなの。

みんながこの地球でね、命を預かってるってこと。

みんな大切。

お空からは、こっちが見えてるよ。頑張ってるなー、立派だなー。って言ってるよ。

僕からあっち（お空）見ても、すごい頑張ってるなあ～って思うもん。

地球も頑張ってるし、お空も、みんな頑張ってるんだよ。

＼—————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

はじめこの話を聞いた時には、本当の家族はお空にいるだの、ここ（地球）の家族はチームだのと聞いて少々切なくなりました。

でも、少ない語彙の中から導き出しながら伝えようとしている様子を見ていたら、お空には頼りになるファミリーがたくさんいるんだと思うようになりました。そして、なんだか親戚が増えたように感じはじめました。

もう別に”チーム”でもいいや！ って。

私たち一人ひとりが、いろ～んな、たくさんの頼れるメンバーが揃ったファミリーなんだと思います。

みんなが最強なんですね。

子どもの話す昔ばなし 《まわる三角関係》

むか～し昔のそのまた昔、お空に、光の雲チームと、黒い雲チームがありました。

地上には、今のように人間が住んでおりました。

光の雲は、光の知恵を、黒い雲は、黒い知恵を、それぞれ持っておりました。

人間たちは、光の雲からも、黒い雲からも、欲しい知恵をもらう方法を知っており、それぞれの知恵をもらいながら暮らしていました。

光の雲には本当の事が詰まっています。

黒い雲にはウソの事が詰まっています。

どちらをどれだけもらうのも人間たちの自由でした。

光の雲から知恵をたくさんもらった人間は、地球から去る時（死ぬと）光の雲へ吸い込まれます。

黒い雲から知恵をたくさんもらった人間は、地球から去る時（死ぬと）黒い雲へ吸い込まれます。

この時は、どちらのチームに入るのかのチャンスです。

地上にいる間にどちらの知恵を多くもらったか、それが試される時なのです。

そうして暮らしているうちに、ある時”スーパー光の雲”ができあがりました。

”スーパー光の雲”は、本当だけしか持っていない

ウソの一滴もない、ものすごい光だけでできている雲でした。

その時です。

地球に暮らしていた人間が、”スーパー光の雲”に

「知恵をください。」と言いました。

この人間は黒い雲から生まれてきた人間でした。

”スーパー光の雲”は黒い雲から生まれてきた人間に知恵を授けました。

「もっとください。」と人間は言いました。

”スーパー光の雲”は求められるままに知恵を授けました。

”スーパー光の雲”はウソがつけず、本当しか言えないので、

人を選ばず、黒い雲から来た人間に、持っているすべての知恵を教えてくださいました。

”スーパー光の雲”は、長い長い時間をかけて知った知恵である

”スーパー黒い雲”の知恵さえも、人間に教えてくださいましたのです。

それを知った人間は、このことを黒い雲に教えてくださいました。

黒い雲から来た人間は、黒い雲を仲間だと思っていたからです。

しかし、”スーパー光の雲”の知恵を授かってしまったこの人間は、本当のことをすべて知ってしまい、もう黒い雲から知恵を得ることはしなくなりました。

それからはもらった光の知恵を使って暮らしました。

ある時、この人間が地球から去る時がやってきました。

そして、スーパー光の雲へと吸い込まれていきました。

この時です。

黒い雲は、スーパー光の雲を、ものすごいパワーを持って攻撃し、破壊しました。

”スーパー光の雲”の知恵を授かった黒い雲は、ずーっとこの時を待っていたのです。

”スーパー光の雲”は、粉々に砕け、なくなってしまいました。

散り散りになって、光の粉になってしまいました。

この後、”スーパー黒い雲”は、できあがったでしょうか？

できあがっていません。

黒い雲は、”スーパー光の雲”の知恵を授かってしまったことで

”スーパー黒い雲”にはなりきれないのです。

ずーっと、ずーっと奥では、いつか光も必要になる。

そう知ってしまったのです。

光の雲から知恵をもらいたい地上の人間は、それから知恵をどこからもらったのでしょうか？

散り散りになった光を吸い込んだ、自然からもらうことにしたそう。

＼————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

今回のお話は、2014年に子どもの話していた昔ばなしです。

子どもが「昔ばなし」だなんておかしな話なのですが、そう話すのでそのままお伝えしています。

「循環してる、まわってる三角関係のお話」と名付けていました。

子どもに”闇”について、はじめて聞いた時のことでした。

「敵とは思ってないよ。立場は同じだけど、違うチームなだけ。

ぼくは悪い奴だとは思ってないけど、あっちが敵意識もってるから。

ママ、闇は消せるって思ってたの?? アハハハ!

闇は消えるかもしれないけど、でも消さなくてもいいでしょ?

まあ、いなかったら、うっとうしくはないけどね。

光だってヒカってるだけじゃないんだよ〜。

闇あつての光なんだよ。

闇もないと光らないっていうか...

あっちだって、光をどうにかしようとしたって

本当に光がなかったら困るんじゃない?

パクる相手がいなくなったら消滅するんだから。

(言葉使いが。。すみません)

紙がないと、絵が描けないでしょ?

紙あつての、いろんな色の絵が描けるんでしょ?

どっちもあつて成立してるの。」

私はもともと子どもの話す不思議な世界について何の知識ももちろん、興味もありませんでした。子どもが話すファンタジーに登場人物として”闇”という存在が初めて出てきた時も。

それが実生活で問題を引き起こしているということを初めて知った時、戸惑いを覚えました。

私が何とかしてやりたいと思い立ちました。

私には何も見えないし、感じない。でも、倒せる。

その勇気だけはあるんだと息巻いて。

でも子どもは何もしなくていい。ぼくを信じてくれるだけでいい。応援していると、それだけです。

私は歯痒くて、情けなくて、悔しくて、心の中でジタバタしている気持ちを、押し込めて、”信じて、応援する”ここに徹しました。

だから、”ハートのチョコレート”は減らずに済みました。

けれど、子どもの見える不思議な世界は見えないし、知らないままです。

子どもをもっと理解したいと思えば思うほど、目の前の世界は移り

変わっていきました。

100 %のつくり方

お空はね自由だけど、でもルールもあるよ。

- ・けんかしたらダメ。
- ・えばったらダメ。
- ・命令したらダメ。
- ・みんな一緒。みんな平等ってこと。

(そうなんだ～、地球でも同じかもね)

クイズね！ 地球で大切なものって、なんだと思う？

・きれいな水

・仲間

・愛

ひとりじゃ何もできないでしょ？

仲間あつての愛でしょ？

怖いなあつて思う子がいるとするでしょ？

恐れるのはケンカがあるからだよ。

みんなが同じだったらケンカなんかない。

違うからこそケンカするの。

自分より弱い人を恐れる人はいない。

恐れる理由は何？

相手の方が強い。力だったり、口だったり。上下を作ってる。

ジャイアンは怖いでしょ？

絶対勝てっこないって恐れる。

あとは、しつこい。

強さはなくても、とにかくしつこい。

でもね、けんかって最後は仲良くなるためにやってるの。

わかりあいたくてやってるの。

知らない者同士だったらうまれない。

心が違うからうまれるの。

ライバルは敵であり、友達。

摩擦からうまれるのは、最後は絆なのよ。

自分が 100 %正しいって思うとケンカになるよ。

自分の心が 100 %じゃなくても大丈夫なんだ、って思うと大丈夫だよ。

だって仲間がいるんだもん。

みんな一緒に歌おうよ。

難しい校歌の意味は、先生に聞かないとわからないけど

少しずつ覚えて、覚えた人から歌い出せばいい。

声が違ってても、大きさもいろいろでも、みんなでおんなじ校歌うたうの。

そうやって、覚えた人が教えたりしながら

どんどん仲間を増やして行って

同じ校歌を歌うのに参加していくんだ。

そうすると 100 %でしょ？

＼————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

”仲間”という言葉を使っていたのはいつの頃かな、と思います。

家族や友人、同僚等いろんなククリがあるけれど、地域の仲間だったり、

日本の仲間だったり、地球の仲間だったり、”仲間”ってククリはすごくたくさんあって、仲間になっちゃうとそれまでの時間なんか関係ないんだなぁと思います。

雲の上から見えるもの

みんな天使が見えてないみたい。

雲の上からはね、みんなの事が見えてるよ。

でもね、雲の上から見下ろすと、ハートしか見えないんだよ。

ハートって光ってるの。

人から光が出てるでしょ？ あの色が見えるよ。

光の色はウソがつけないの。

いくら口がうまくたってごまかせないよ。

あっちからの通信はハートに送られてくるんだけど

送るときもハート。

ハートしか通用しないの。

それをウソかホントかを見極めるときにアタマを使うの。

だから心は正直じゃないといけないの。

ハートだけの世界。

お空にはみんなのハートが混ざって浮かんでるんだ。

みんな、アタマが良かったら偉いんだよ、みたいになってるけど

アタマがどんなに良くたって、お空から見えないのにな。

アタマを大切に育てすぎると、恐れも一緒に大きくなるよ。

お金持ちが偉いになって、ウソの世界が支配する。

ウソの世界の闇の声。

不安を誘うあの声が、直接ハートに交信してこれるのはなんでかって、

闇は ”ウソの心”の方が大きくなりすぎちゃって

ハートの声の ”本当の心”がどれだかわかんないからなんだよ。

だから闇からは、こっちのハートに直接交信ができるわけ。

だけど、闇にはウソで返しても大丈夫。

闇はこっちがウソを送り返しても、見抜くことができないの。

ハートとウソを見分けるのがね、めっちゃくちゃ苦手なの。

いつもならそんなことすべきではないんだけどね、

闇に関してはそう対応してる。

闇からの通信だってわかって、耳をふさいでも、ブロックかけたり

無視しても、別の方法でぜったい突破してやろうとやってくる。

とにかくしつこい、うっとおしい。

だったら構えず受話器を取って、”ウソの心”で返信するの。

”ハートで生きる”って説明するのってね、

ちょっとフクザツなのよ。

まあ、お互いに自分が光だと思い込んでたりしてね。

逆にそっちが悪魔だよって、あっちは思っていたりしてね。

光だと思ってるものは、目が覚めて欲しいって、

闇だと思ってるものは、目が覚めないで欲しいって、

お互いに何かを仕掛けあう。

だから光は闇を感じやすいし、闇も光を感じやすい。

接触して地球の奪い合い。

通信できたからって喜んでばかりもいられないってこと。

つながったと思って、まるごと鵜呑みにしちゃって

取り込まれた人が、「神様だ」って思ったらどうする？

「チャンネルを変えれば、大丈夫」

「悪魔を見ようとしなければ、見えない」と言う人もいるけど

一見正しそうだけど、違う。

見ようとなんてしてなくても、逆に悪魔が寄ってくる。

悪魔を見ない方法を信頼して学んだらどうなるのか、今実験中ね。

悪魔に聞けば、いろいろとわかっちゃうんだよ。

アタマの味方なんだもん、アタマがよろこぶことなら叶えてくれるかもね。

だけど、ぼくは悪魔に聞いたりしない。

悪魔はぜったいに引き換えを欲しがる。

まあ悪魔っていうのはとにかくマックロケツケだけで

できてる勢力だから、全体的に戻るのが困難だね。

ウソの世界で、崇められて”ウソの心”が気持ちよ〜くしてるんだから。

光飛ばしても、マックロケッケに変わるだけ。

飛ばしたら戻ってくるからね。

色塗られてない人が投げても、もう色はつかない。

悪魔はマックロケッケだから、投げ返されたら色がつく。

かわいそうだからって投げた光は、心配してくれた人を見つけ出す。

なんでも利用しようとするんだから。巻き込まれやすい。

だけどこれ、どうやって悪魔を見抜くんだ？

ここでハートの出番♡

ハートを正直に育ててきたなら使えるんだよ。

アタマいいのもすごいけど

ハートもなかなかすごいでしょ？

ハートを育てるってことは、怖いものを減らすってことでもある。

アタマで生きてると、闇の支援を得てお金や権力が欲しくなる。

お金がなくちゃ困るの世界は、恐怖の闇の世界。

見えないものが見えるようになるためとか

聞こえないことが聞こえるようになるため、とかじゃなく

怖いものを減らす。

そのためにここ（地球）に来たのかもしれないね。

アタマとハートを同分量でぶつからせて、感じてみて、どっちを

選ぶかは自分次第だけど、どっちへ傾いたかで変わるんだ。

アタマを大事にしていると、勉強とかは得意になるんだけど、

アタマを大切にすぎると、お空と切り離されちゃうよ。

アタマが大きくなりすぎて、ハートの使い方を忘れちゃうんだ。

アタマの考えを信じ切っちゃって、いろんなことが恐くなる。

そのうち、ハートで生きる人が増えて、ハートの光が広がって、

つながって、光のドミノ倒しが始まると思う。

ハートとアタマが地球のS極とN極みたいになってるとしたら、

アタマが優勢みたいになってる人が今は多いかもしれないけど、

極替えみたいなのが起こると思う。

ある日みんなが同じ夢を見て、光を思い出す。

それを信じてる。そう信じたいんだ。信じてないと起きないから。

ずっと未来のことばかり考えたってしょうがないから、

ぼくは未来を信じて今やれることをやるだけ。

みんな忘れてるだけだから、ハートの分量多くしてたら思い出すよ。

そしたら天使も見えるようになるはずなんだ。

＼————☆

セキュリティ上、画像はパプーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

「人間には白目があるけどさあ、白目の部分が黒く見える人がいる。

瞳の色はいろいろあるけど、白目が黒い人。

こういう人はシャドーグループ。ハートが閉じられてるんだよ。」

お金の事ばかり考えていたり、お金がエライになってる人は、子どもからはこう見えるそうです。

マインドのみを使って生きている人は、ハートの比重がなくなってきて白目が黒くなるんだと思う。と言っていました。

ハートで生きていると、求めなくても天使からの支援がたくさん得られるので歪みのない、いい循環がうまれる光の世界なのだそうです。

目を見れば心がわかる。というような話がありますが、

知恵をどこからもらっているかも目に反映されてくるようです。

かといって、この地球ではお金もアタマも必要なのは確かです。

計算しなきゃなんない時には、雲の様に、かる～く計算すると

いいよ、と言われます。深刻に考えると、あーでもないこーでもない

考えが止まらなくなって、心配や失敗することが増えるからだそうです。

「そんなこと言ったってね、そんな簡単じゃないんだよ。」

私が、肩をひそめたときには

「かる～く、かる～く」と、かる～く言ってきます。

いきなり ” 闇や悪魔 ” だなんて聞くと、なんだかこわい話に思われるかもしれませんが・・・(実は話を聞いた 2013 年当時、私には怖すぎたため不快な思いを届けたくないので今回の話は端折りました)

こちらも同様に ” かる～く ” 笑い話のように話しておりました。

それにしても、ウソで返してもぜったいに見破れないだなんて、、！

悪魔を恐がる必要はないという、オチがついてました。

これならホラー顔負けの悪魔のマスターの話だって、笑い話に変換です。

一番近くにいる天使

世界中に励ましてくれる人がいないとしたら、やわらげてくれる天使がひとりだけいるよ。

それはどこにいると思う？

天使なんて見えないっていうけど、この天使だけはみんなにも見えるよ。

それこそは、自分自身！

心をやわらげてくれるのは、心なんだ。

友達がいなくて思っていたとしても、誰かになぐさめてほしいって思ったとしても、誰かに頼まなかったって、自分にだったら遠慮はいらないでしょ？

ハートをのぞいてみたら、無限の光とつながってるんだもん。

みんなつながってること、思い出した？

そしたらもう大丈夫！

光はどんないじめっ子にも、壊せっこないんだから。

光はどんなドロボーだって奪えないよ。

光は無限なんだから、もったいないなんて、ない。

光は自分から出る分には遠慮なんてしなくていい。

光は循環してるんだから、必要としてる人が思う存分使えばいい。

やわらいだら、ありがとうって感謝して。

そしたら光がもっとつながる。

＼————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

友達と電話で話している時に、知り合いのお子さんが学校でいじめにあっているという話を聞きました。

やさしいお子さんだと聞くともどかしい気持ちだけ溢れてきました。

この電話の後、子供に聞きました。

「あなたは友達にウソつきとか言われても、大丈夫なの？」

小学校低学年までは天使やお空の話を友達にすることがあり、そんな話をするとクラスメイトや公園でお友達に「ウソつきと言われた」と言って帰ってくるのが度々ありました。その時の子供の様子は普段通りで淡々としているのですが、私としてはどこかギュウっとした痛みのようなものを感じていました。

「だって、真実だもん。

誰か仲間（知ってる者同志）がいないかなって思ったら、全然いないの。

いつか誰かがそんな話してたっけなあ～って、思い出してくれたらいいなあって。

みんなね、かる～く言ってるの。

イヤな言葉もね、かる～く言ってるんだから。

かる～く受け止める。

ぼくも誰か思い出せばいいやって、かる～く言ってるんだよ。

ぼくは、僕を信じてる。だから大丈夫なの。」

その頃の子供は、いじめる人なんてホントにいるの?? といい状態でしたが、その時

のお話でした。

今ではもうそんな話はしていないそうです。

大人になってもこんな話をしていたら信用を失うと思ってる様です。

「” オレ、こどもの頃、こんなバカなこと考えてたんだぜ〜” に留めるよ」

って言っていました。

なのに、私がお話していますね。おもしろいものです。

お空とず〜っと、つながったまんま

ぼくね、お空のことがわかるの。

覚えてることは、ほんの少しなの。

(手をグーにして、ちいさな空洞をつくる)

だけど(胸に手をあてる)ここから湧いてきて、、見えるの。

字とかも見える。

ぼくのしにせ(こどもは天にいるというパートナーのことをこう呼びます)が、ママに伝えてって言うてる感じだから、しゃべってるんだけど、これはぼくが覚えてることとは違うってうか。他の人の脳みその中が見えるってうか。

(ママには見えないけど、信じるよ)

うん。今お空で何やってるかもわかる。

今はねー、天使が”ニセ天使”に追いかけられてる。

(追いかけてっこして、遊んでるの?)

違うよ～～(笑)

追いかけてられてイヤなんだけどね、戦わないからねー。

”ニセ天使”は、天使に意地悪したりするけど、天使は戦いたくないの。

特別なしにせがね、光の玉を持ってるんだけど、あんまり暴れてるとそれで吸い込んでしまう。

ニセ天使は虹とか明るい色が嫌いなの。

\——- ☆☆☆

お空には天使のほかに”ニセ天使”というのいっぱいいて、見た目は天使と同じだけれど、性格が真逆なんだそうです。

光やきれいな色が嫌いで、自分勝手にしており、天使はいつも仲間といるのに対しニセ天使はひがみが強く、ひとりぼっちでも大丈夫なのだそうです。

天使に邪魔したり、空を支えたりはせずにいつも勝手に過ごしており、上に向かって飛びたくてもうまく飛ばずにバタバタともがくように飛ぶのだそうです。いろんなところにぶつかっているの、よく見ると傷だらけの子ばかりなのだそうです。

\——- ☆☆☆

(しにせは見える?)

今は見えない。

(しにせはママに何か伝えたいことがあるのかな?)

自分次第だって。

未来は自分で変えられるって。

どうしろとかは言ってないよ。

... ぼくはお空とつながったまんま。ずーっと、つながったまんま。

(電池が切れたように就寝・・・zzz)

＼—————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

2011年の事でした。3.11後に、時を経てお空の話をし始めたころの会話です。

寝る直前に出た会話でした。

寝落ちまでの間に本を読んだり会話でできる遊びをしたりといろいろやっているのですが、ある日その時間に突然話しはじめました。

この時は生まれる前の記憶ではなく、今のお空の様子を話してくれました。

はじめは2才の話し始めの頃にこのような話を聞かせてくれていました。

森に遊びに行くと、とても高い木の上に誰かが立っていると言い、指をさして

「あそこにおじさんいるね〜！」

どうれしそうにしていたり、家にいる時も、

「妖精がいっぱい遊びに来てくれたね〜！」

とよろこんでいたり。

川に遊びに行って帰ってくると、

「こびとがたくさんいたね〜♪ママのお膝の上にも乗ってきてたね〜」

など、絵本の世界が飛び出したような感じでした。

(川、滝にはこびとが多く見られるとこどもは言います。木や田んぼなどの自然に住んでいるこびともいるそうです。特に滝ではいっぱい見たそうです。こびとは人間の手の入らない所の、地球のお世話をしているそうです。家だと蛇口やお風呂などの水回りで、こびとを見かけることが多いと言っています。)

そんな時はうれしそうにしているので、その頃の私はファンタジーを楽しむだけでした。

それからしばらくして、また話しはじめた不思議な世界を聞いているうちに、見ている世界の色が鮮やかさを取り戻していく感覚があり、日増しにその色は強くなっていきました。

星へのお誘い

ひとつ足りないと思っていたんだけど。

ぼくたちは、“天”と“地”とを、行ったり来たり（輪廻転生？）してるんだけど、あとひとつ足りないって。

“天”と“地”とを、行ったり来たりしているだけだとどっちなかに追いつめられるだけでつかえちゃって、循環にはならないから、ひとつ足りないはずと思ってたんだけど、あと一つを思い出した。

“星”だよ。

僕たちは、もともと“星”から“地”に来たのに、それからは“天”に行って、また“地”に戻ってをずっと繰り返してるでしょ。

上下を繰り返してたんだけど、これだと天と地のスピードとタイミングがなかなかうまくいかない。

これで“星”が入ると三角になって、循環できるって思い出した！

本当は“星”にも行かなくちゃならないんだって！

いつ行くのかのタイミングがつかめなかったけど

みんなが思い出した時に決まるって！

(みんなが何を思い出したら決まるの?)

自分の心を思い出した時。

自分の芯の心。

”星”に残ってた”ぼくたちと違う心を持つ光”があったから、だからぼくたちはこれまであんまり戻りたくなかったんだけど、その光たちはぼくたちのことをもうなんとも思っていないから大丈夫だと思うよ。

だってぼくたちもずっと”星”のこと忘れてたんだもん。

ほら！ しみ合った〜♪

ぼくひとりで”星”が今どんなになってるかを見に行くことはできないんだ。

ぼくの天使に「ほら、行って見ておいで」というわけにはいかないんだよ。

ちょっとした光じゃ行けないようになってる。

みんなで行くなら行けるから、みんなでどんな星だったのか思い出しに行こうよ！

ぼくの”しにせ”（子供が天にいるという自分のパートナー）も協力してくれるよ！

ほかに思い出せる方法があったら教えてほしいんだけどなあ。

みんなで考えたら早いかもしれない。

これは”ぼくの場合”で思い出せたことだから、ママが光を信じてるみんなに伝えて。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

心の底をしまう場所

最近目を閉じると見える人たちがいるの。

奴隷みたいな人たち。

まだ奴隷っているの？

(いるかもね。)

その人たちが「どうでもいいから早く助けてくれ」って言ってる。

ぼくは偉い人や貧乏な人の区別を付けてもらいたくないけど。

ぼくが思うには、貧乏やお金持ちのを区別をはっきりさせて普通の人をいなくさせたいな。

そうすると区別がハッキリするでしょ？

(でもみんな自分の有利な立場は譲りたくないと思うと思うけどなあ)

人間は有利だったり、立場だったりをうまく作っちゃったんだよ。

お金もそう。

お金がこんなに”エライ”になったのは、なんでだと思う？

上手に使える便利なパワー。

だけど、力を持ちすぎてしまったね。

追跡していくうちに明らかになっていくよ。

もう歯車は回ってます。

エライ人たちは信じたくない。

エライ人たちも信じざるを得なくなる。

エライ人たちは ” 法律に触れてない ” って言うだろうけど、

法律自体がエライ人たちで作ったヘリクツだからね。

ヘリクツは真実には通用しないんだよ。

お金を何に交換するか。

お金は権利に交換できる。権利は武装に使える。

お金持っても権利は必要ない人。

お金要らなくても権利は欲しい人。

お金は人の心をコントロールできる、最大の武器でもあるんだよ。

権利使ってやりたい放題、自分勝手にどれだけやれるか実験中ね。

お金の価値は国によって違うけど、みんなお金には惑わされやすい。

権力まで渡しちゃう。

お金がない時代はすべてがオリジナルだったの。

でも今は証拠が作れるし、証拠が必要。

それは信用がなくなったから。

信用がお金で買える時代になったんだよ。

信用は自分の行いでなるものなのに、おかしいね。

だけどね、人間は忘れてるんだよ。

突然変異があることを。

戦争も、突然変異も他人事みたいに”自分に関係ない”ってやってるけどね。

”お金”があるならね、”法律”を盾にできるんだけど、

”法律”ってね、つながるパワーがないの。

つながろうとしないんだよ。そうできてる。

市民はお金がなくてもつながるパワーがある。

お金持ちがエライっていう世界を変えるのに、時間かけるより

お金が一番エライって思わない世界を信じてる世界を作ったら、余計な光を使わないで済むんじゃないかな。

そしてその世界を建物だとしたら、”お金を信じてる人の住むビル”と、”お金がイチバンではないと信じてる人が住むビル”ね。

どっちかのビルを自由に選んで住んでもらって、それでそのビルの架け橋を切っちゃうの。

区別がハッキリとしたら、別のビルで仲良く暮らして行けると思うから。

だって信じてるものが違うのに同じ学校じゃおかしいことになっちゃうもん。

(ママもお金がイチバンじゃないって信じたいけど、現実を見てみたらなかなか難しい事だよね。)

自分が心の底からやりたいことをやればいいんだよ。

心の底にしまっておいたものを取り出すのは大変だけど。

勉強と同じように、忘れないようにするの。

だけど、ハートに入れておくのと、アタマに覚えておくのとでは全然違うんだよ。

ハートは自分の自由を尊重する場所。

アタマは決まったことを覚える場所。

ハートには正解はないんだから。個性のまま生きればいいんだよ。

勉強には正解が必ずあるでしょ？

本当は○か Xかを怖れる必要はないんだけど。

この人生の体験だって正解はないよ。前の人生も練習。ゼー——んぶ練習。

そう思えば気楽でしょ？

正解も不正解もないんだから、良いも悪いもない。

自分でそう思えば、そうなるの。

光には個性があるんだよ。

オリジナルだからね、同じものはないの。

みんな光なんだけど、それぞれ違う光だから比べるものではないんだ。

ぼくは目で見ても、ハートで感知してる。

ぼくたちはココロとアタマの出した答えをうまく分別しないとイケないから難しく感じるね。

自分で個性を出すには、心の奥深くの自分を思い出せないと個性の光は出ない。

心の奥深くから本気で出さないとならない。

自分を良いように見せたいと思った光は、それも個性ではあるけど、本当の意味での光とはならないんだよ。

ママ、これを心で考えて。正解はないよ。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

地球と家族

今日（2014年8月31日）ね、世界中の人がみ～んな家族になってる夢を見た！

（へ～それはいい夢を見たね～。どんな感じだった？）

お空では、みんなが家族だから、そんな感じかな。

（地球のみんなも、そんなふうになれるといいね。）

うん！夢の中では、みんなが地球のことを”家”だって思ってたよ。

今みたいに、細かく家の区分も国境もないの。

みんなの家がみんなの地球。

それでね、好きな時にお空にも行けるの。

生きたまま（空へ）行ったり、（地球へ）来たり、自由にしてた。

（カラダごと??）

体に入ってる光がね、上下するの。

夢の中でも三回くらいやってみた。

（光の上下は簡単にできた？）

できるよ！

もしかしたら、夢の中じゃなくてもこれからみんなできるようになっていくのかもね。

（そういう夢は、初めて見たの？）

うん。でも昔はそうしてたんだよ。だから思い出した感じ。これが本当は常識だった。

それでね、前に、”星”が足りてなかったのを思い出したって言ったでしょ？

(『星へのお誘い』地・天・星の三角形のお話)

星っていっぱいあるから、その”星”って”地球”も入るかもしれない。

こっちから見たら月は星だけど、月から見たら地球も星だからね。

思い出す。

なんでかっていうと昔を取り戻すんだよ。

思い出したら、昔のパワーがみなぎるんだよ。

”星”へ行くっていうのは、死ななくてもできると思うんだ。

昔はみんながやっていたんだから。忘れちゃってたんだから、思い出すだけなんだ。

(どうして忘れてたんだろね?)

みんなで決めたんだね。

いろんな理由からね。

怖かったり、面倒だったり、戦いたくなかったり、そんなマイナス面を恐れた。

みんなが行けなかったから、ずーっと行かないでいたから忘れ始めた。っていうか忘れちゃった。

野球をみ〜んなで楽しくやってたとするでしょ？

みんなでゲーム中だったんだけど、それぞれの位置で野球じゃないゲームが始まって、野球してる最中だったこと忘れちゃった。そんな感じだよ。

例えば、ぼくが一塁守ってたところだったとするでしょ？

でも、ベースにずっとただけでベースにいるのを忘れて別のゲーム始めちゃったの。

サッカーとか始めちゃってて、みんなもそう。

野球してたことを忘れさせたい人たちがいたんだね。

それ自体忘れちゃって、まるで最初からサッカーしてたことになってる。

「野球」ってコトバすら、「ない」ってことになってる。

「ない」って言われちゃったら、どうもできない。

「あったよ、ほら、やってたじゃない!？」っていくら言っても

そもそも”ない”からはじまってるみたいになっちゃってるんだもん。

「何言ってるの??」ってなっちゃう。

でも、”ある”んだもん。

やってた事、覚えてるんだもん。

そういう場合は、”ない”っていう人とはかみ合わない。

力づくでも通じる話じゃない。

お互いの常識が違うからね。

でも、思い出すんだよ。野球中だったって事。

(「ない」って言ってるのに、どうやって「ある」に変わるの?)

「ない」って言い張るなら、「ない」んだよ。その人には。

でも、「ある」って思えるなら、「ある」んだね。

そもそもが、”ある”からはじまっていれば、「ある」わけだから。

野球やってた事、みんなに思い出してほしくない人たちもいるってこと。

今はね、時間稼ぎしてるの。

サッカーじゃないゲームもね、いろいろいっぱい作ってるんだから。

(時間稼ぎ?)

こっち(地球)には時間があるでしょ?

それを利用して”立場”をつくった。

その”立場”を利用したい人たちもいるんだね。

で、大人は同じところをぐるぐるしてるってわけ。

同じベース(位置)で、さまよってる。

”今を生きる”のが一番いいんだけど、同じベースで足踏みいくら頑張っても

位置が変わらないからね。

クイズね! 野球してること、忘れさせるのには何が効くでしょうか?

答え 誘惑です。

ものすごく誘惑の得意な達人なんだね~。

自分のベースも忘れて別のゲーム楽しんでたら、もともとやってたゲーム忘れるんだからね。

そのうちどんどん誘惑に飲み込まれていって、自分の事もわからなくなってくるんだ。

野球のゲーム中だって事を信じてもらうための証拠は、ない。

サッカーはじめちゃってた理由とか、まだ続けたいからって言い訳を考えたがってること自体が、”信じてない”ということ。

自分自身との信頼関係からはじまるんだ。

昔はね、「理由は？」がなかった。

すべてが光だったから。

何でも信じて、受け入れられた。

警戒心がなかった。

でも、光も進化してるんだ。

網みたいのができてる。

だから、どこまでいけるかだなあ～。

＼————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

夏休み最終日、こどもとの朝食時の会話です。

いきなりお空の話が始まったので、明日から日常生活に戻る私に対してのウェイクアップコールかと思ってしまいました。

聞いた夢の内容が、正夢になる！ と、リアルに想像できてとてもウキウキしました。

信じるココロ

黒だといっても、いつかは白になれるよ。

白ってというのは、信じる心。

白に向かってパワーを送る。

白はほかの色を必要としてる。

天使が妖精に光を与えてて、それを運んでくれてる。

色の調整はお空が知ってる。

天使も妖精も知らなくっても大丈夫。

知らない人にもみんなに平等。

なんの心配もいらないんだよ。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

ギネスにのろう

ぼくね、ギネスブックに載れちゃうことがわかった！

(そうなの？ 何か得意なこと見つけたの？)

うん！

ぼくねー、世界で一番 ”岡野丸太郎(本人)” が上手！！

ぼく、すごくない？

(えー？ それならママにも、ママができるよ)

そうだよ。ママもだよ。

”岡野ひかり” も、”岡野ひかり” が世界で一番上手だからね。

誰もママよりうまく、ママの真似はできないもん。

ママもギネスに載れちゃうよ〜♪

(それなら、みんな載れちゃうじゃん)

そうだよ。みんな載れるよ。

みんな自分が一番上手にできるんだよ。すごいよね〜。

ぼくって、ひとりしかいないんだよ!?

すごくな〜い?

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

ぼくの光の育て方

ぼくね、心を放し飼いにしてるんだ。

(???)

心の中に、心があるとみなしてね。

そこは例えば、大きな牧場。

安全で、足りないものは何ひとつない、永遠の牧場。

そこで、「君たちは、ここで好きに生きていいよ」

って、光を放し飼いしてるの。

信頼されてるって、うれしい場合は人間なら顔に出ちゃうように

光も、うれしかったら光に出るの。

牧場は広ければ、広いほど、光がのびるよ。

まりもも大きい水槽に移したら、大きくなってるとでしょ？

(まりもを飼っています) それと同じ感じ。

いつも放し飼いでいると、自然と光が育つんだよ。

この時間はごはんだよ。こういう時はこうするんだよ。とか

いろいろ決まりを作るとあんまり育たない。

牧場の中で光は分けることができるよ。

いろんな光の知識を得る。

それにより、いろんな光を出せるようになる。

人から出る光は、一つじゃない。

ひとつしか出ない。と思えば、ひとつしか出ない。

出ないと思えば、出るわけない。

無限にいくらでも、いろんな色の光が出せると思えば、出るんだよ。

光は数字のように分けられる。

自分を光だと思う時、"1"になる。

1は半分にすると0.5、ずっと割っても0にはならない。

"1"さえあれば、割り続けて、"0.000..."って0がたくさん付いても、ゼロにはならない。

でも、自分を光だと思えない時、光の存在を認められないなら

それは”0” ゼロになる。

0CE5 = 0

0CE9000 = 0

ゼロじゃいくら集めても、ゼロなんだ。

だから、「存在しない」って言うてくるんだよね。

(闇はそう言うてくるそうです)

”1”である光は、弱く見えるかもしれないけど、自分の牧場で光を分けて育ててみると、すごい育つんだよ。

ひっくり返せるんだ。

”1”をたくさん割ってみて。

0.0000001 だとしたら、ひっくり返せば、10,000,000 になれちゃう！

これは、さっきの一個の光。

1 のまんまでもいいんだけど、

割った分、た〜くさん牧場にいることにもできる。

光は、層が大きく、でも薄い、でもいくらでも伸びる。

逆に光ではないものは、空想・次元を信じないから、これ以上伸びることができない。狭い中でやっていくことになってる。

光は誰でも出せるけど、お金は持ってる人しか出せないよ。

自分の牧場で育てた光に、お金は一切かからない。

光は封印された。

ウソの世界、時間稼ぎして遊んでる。

勝ち負けじゃない。

いま僕が、光を数字にして例えてるのも遊びだよ。

なんでも遊びだって思えば楽しいでしょ？

光を信じるなら、”今” に集中して。

光を信じるなら、”1” になる。

1 さえあれば、無限の光になれる。

光を信じられるなら、自分で自分を助けることができるんだ。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

天使と妖精のやりたい事

光もひとつの生命だと思ってみてね。

光はパワー。光は愛。

自分も光。自分は愛だってことだよ。

みんなも光。みんなも愛だってことだよ。

みんなが言う”神様”がいるとしたら、それはすべてのパワーを蓄えてくれる。

ぼくたちみんなに必要な光・色の配合がカンペキにできちゃう。

あっちからこっちは見えてるの。

濃い光、薄い光、どっちもがんばってる。

いろんな色、どの色もがんばってる。

ぼくたちは地球にいて、光をもらってるでしょ？

お空では光の玉をこねてる天使たちがいっぱいいるんだよ。

ぼくたちもお空にいた時、やってたこともあるかもね。

クイズね！

光はパワーなんだけど、言語を超えて使えるパワーはなんでしょう？

答え お金でした！

お金もパワー。世界で通用する。

クイズ 2 問目ね！

暗算と計算の違いはなんでしょう？

パッと感じるのが、暗算。

瞬間的にわからないから、考えて出すのが計算。

感じると、考えるは違うの。

光の色の配合が、パッ！ っとカンペキにできちゃうんだよ。

必要な光をカンペキに知ってるんだ。

お空は地球におろす光を少しずつ調節してるんだ。

一秒でも、徐々に調節してる。

ずー————とやってる。

だから、いつか光がたくさんになる時がやってくる。

その時には、闇がちょっとあったって影響ない。もう関係ない。

ぼくが水晶に光を当てて遊んでるのは、光を増やすのもそうだけど、水晶が光を出す事を忘れないようにするため。

本当は光を出すのが大好きなはずなんだけど、ずっとやってなかったら人間みたいに忘れちゃうかもしれないでしょ？

(☆水晶は光をため込むパワーが大きいのだそうです。自分から出す光を水晶に当てると、跳ね返ってくるようにして水晶から光がたくさん出ると言って遊んでいるのですが、水晶から出る光は回りがかたくて中がとてもやわらかい光なのだそうです。その光に妖精が飛びつくそうで、光の量を増やし妖精に光を与える遊びをしています。)

自分は光だって思えば、光が出るでしょ？

自分を信じれば、光が出るんだ。

光には、妖精が磁石みたいに引き寄せられる習性がある。

妖精はハートしかないからね、怪しむ心もない。

警戒を知らないから、無我夢中で見つけた光に飛びつくんだ。

天使が光の行先を教えてくれてる。妖精は光を運んでくれる。

妖精は光を運びたいんだよ。

天使は行先を知ってるんだ。

妖精は、運びたくってしょうがないの。

天使と妖精がやりたくってしょうがないことを、やらせてあげたい。

だから光を増やすんだ。

自然と仲良くしたら、自分の光を出した時に、石なら石の光、

木なら木の光に変えてもらえるの。

自分の光を、自然にたくわえておいたとしたら...？

その光を返してもらわないでいたとしたら...？

その人たちはもうみんな死んでるはずだから、天の人たちはその事をわかってる。

ぼくたちも心の奥底にわかってるはず。

光をたくわえてるはずなんだ。

パワーを手に入れたら、自分だけに使わないで人の為にも使う。

パワーはそういうものなの。

すると全体がよくなっていくんだ。

ぼくたちはもらってばかり。

地球を大切にしなくちゃね～。

====☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

子どもの話では、石は回りが強く中がやわらかい光、木は回りも外もやわらかい光で、自然のものそれぞれの光にも個性があるそうです。

光は仲良くつながる習性があるそうです。

光の粒子はつながることで、さらに繋がっていくそうです。

そして、私たちからもそれぞれの個性の光を出す事ができるそうです。

みんな生物（せいぶつ）

人間は忘れているんだよ

自分も生物（せいぶつ）だってこと

人間だって、生き物なのに

それを忘れて生きている

みんな生物なんだから、みんなと同じになるわけないよ。

みんな生物なんだから、失敗だって当たり前。

みんな生物なんだから、こころを持って当たり前。

どうして”失望”なんて言葉があるの？

人間だけが”失望”できる。

どうして”失望”する必要があるの？

人間だけが”失望”してる。

自分を忘れないでいるだけで

失望なんてうまれない。

本当の自分を覚えていてね。

自分も生物（せいぶつ）だってこと。

みんなも生物（せいぶつ）だってこと。

みんな機械になろうとしてる。

みんなと同じになりたくて。

失敗を恐れ、失望をうむ。

失敗したってだいじょうぶ。

みんなと違ってだいじょうぶ。

だって、生物（せいぶつ）なんだから。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

ハッピーエンド

戦争はなぜあるの？

練習をするからだよ。

ケンカしないために、話し合いに行ったのに

ケンカになっちゃうなら、話し合いはいらない。

戦争はケンカのカタマリ。

勝たなきゃいけないなら、どっちかは負ける。

”勝負”だからね。

勝ち負けついたら、立場ができる。

上下つけたらね、立場が上の人には

立場のない人が集まってくる習性があるの。

そしたら立場の上の人がケンカする時

立場の下の人が、ケンカしに行くんだよ。

何回も繰り返して、立場の上の人は見えなくらい上になる。

立場のない人は、数えられないくらいになる。

立場の上の人がケンカしたいって、でも自分で戦わない。

立場の下の人がケンカしに行くんだ。戦いたくなくても。

だから、立場の上の人にとって、ケンカは他人事。

ぼくたちだってそう。

戦争は他人事になってる。

ぼくから見たら、戦争中。

自分は関係ないって。

立場の上の人に自分を任せてる。

この話はね、”ハッピーエンド”ってぼくは知ってる。

話のおしまい、”ハッピーエンド”って知ってたら

見てて、ドキドキも楽しいでしょ？

戦争をつくる人は、ハッピーエンドを信じてないの。

いっつも戦争の練習してるんだから、いつか

”戦争になるのが夢”なんだね。

夢見てたら、叶っちゃうよ。

ぼくは”ハッピーエンド”だって、夢見てるから

いつか叶っちゃうね。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

ぼくたちの武器

ぼくたちは武器を持ってる。

この武器はすごいパワーを持ってる。

みんなが持ってる。

ぼくたちのパワーを集めたら、怖いモノなんてない。

一種類のパワーでは、ダメなんだ。

新しいパワーを作るには、みんなのパワーを集めなきゃ。

ぼくたちのパワーはどうやったら出るの？

ぼくたちは”表現”するためにここ（地球）に来た。

自分を表すのが”表現”。

自分をあらわしてる時、その時の自分はね、”自分を信じてる”って時なの。

自分を信じ続けるっていうのはね、”自分を表現し続けてる”って事。

自分を表現する。

ぼくたちはそこで自由を生きてる。

表現をするのは自分次第。

でも、いくら持っても使わないなら武器じゃない。

いくら集めても、持ってるだけなら武器じゃない。

武器は、使おうとしなければ武器じゃない。

ただ、がむしゃらに使っても武器じゃない。

使い方は、”自分”にしかわからないんだ。

それを見つけるのは自分次第。

それを使うのも自分次第。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

笑顔と時間

笑顔になるためにはどうすればいいのかな？

いつか笑顔になるために今を使わなくていいよ。

今、笑顔になっちゃえばいい！

どうしたら笑顔になれるかな？

どうやったら未来も笑顔になれるのかな？

もっと笑顔になりたいの？

それを笑顔で言えてるかな？

笑顔は自分で持ってるでしょ？

だから深刻になったり、怖がる必要なんて全然ないよ。

失敗したってお空の誰も責めたりしない。

”せめる”って言葉すらないんだからね。

うまくできなかつたり、失敗して責める人がいるとしたら、

自分が自分を責めてるだけ。

下に来たら（生まれてきたら）、上の事（生まれる前のこと）忘れてるみたいだけど、上にたって同じだよ。

ってことは??

”悩める”なんて、すごいことなんだよ。

今、ぼくたちはすごく特別な世界で生きてるんだ。

忘れて、悩んで、感動して・・・すごくない??

絶対失敗したくないってカチンコチンじゃ転ぶでしょ？

緊張で笑えない。

楽しく笑ってたらスキップが自然と出ちゃうでしょ？

鼻歌も出ちゃう♪

上手とか下手じゃなくて、ただ出ちゃうんだよ。

それが笑顔なの。

何者にもなろうとしなくっていい。

みんなが求めているのは、そのま～んまのみんな。

そのま～んまのみんなに、その時、笑顔がある。

何者かになろうとする時、

何かを求める時、

何かに囚われる。

深刻になった時、

時間が止まる。

笑顔はいつでも”今”だから。

自分に遠慮しないで、もっともっと出しちゃっていいよ。

評価は勝手な価値を付けてる。

成績表みたいに周りがそれぞれ決めてくるけど

人に付けられた価値に自分から入っていかなくてもいいんだよ。

何者かになろうとしなくっていい。

うまくやろうとしなくっていい。

笑顔だけで全部あるから。

笑顔の時間は、”今”だから。

大人はすぐ「将来は何になりたい？」って聞くけどね。

笑顔でいられる理由を探さなくてもよくなったら

笑顔でいられるでしょ？

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

ヘルメス

天では上下関係はないけど、例えるのに上下を使うね。

上的人是下の人に対してやさしくする。

下的人是上の人に対してやさしくする。

真ん中的人是、仲間がないわけじゃないけど

仲間はいるけど、求められも、求めもしない。

真ん中的人是、上にも下にもやさしくできるんだよ。

そして、上にも下にもやさしくされてるんだ。

だけど、求められないんだよ。

求められないね。

だけど、それを求めれば、上も下もわかるから

”ゼロポイント”がわかるの。

上でも下でもないから、ある意味ゼロ。

上的人也、下的人也ゼロポイントは持てるけどね、

真ん中的人是、ゼロだし、ゼロポイント持てる。

数の話じゃないよ。

ゼロポイントなんだけど、”いる”っていうバージョン。

個体であり、ゼロポイントであるって人。

周りの次元がゼロってことは、誰にも気にされずに、誰も気にしない。

でもあるっちゃあ、ある。

意識の違いで、この空間も”ない”とも言えるし、”ある”とも言える。

意味はなく見えるかもしれないんだけど、

有効活用したら”在る”。

そうしたら、意味があることになる。

「”ない”じゃない。」って言うなら、意味がないことになる。

「証拠は？」って言われちゃうと、ないんだからね。

だから、信じるか、信じないかをハッキリさせられるってことね。

ゼロポイントが”在る”って信じる人たちが、ゼロポイントの人たち。

ゼロポイントは”ない”て信じる人たち。

「そんなの論外」って言う人たちがいて、

そこで出てくるのが『ヘルメス』。

ゼロポイントの個体バージョンだよ。ヘルメスっていうのは。

”ない”っていう、”ない存在”。

算数とかとは全く違うんだ。この”ゼロ”っていうのは。

ヘルメスはほとんど、ゼロポイントと光の関係。

” 1 ” というのは光とするね。

これはゼロポイントだからまとえるの。

信じないって生き方は、” 1 ” 。

信じるって生き方も、” 1 ” 。

そこにゼロポイントを足せば・・・???

いくらでも大きくできるでしょ？

すべての人がヘルメスとも言える。

信じられる心を持った人はヘルメスなんだね。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

自業自得

『好きな言葉は、” 自業自得 ” です！！』

ぼくね、” 自業自得 ” って言葉、大好き！

(え～！？” ジゴウジトク ” って言葉の意味、知ってるの？)

知ってるよ。

自分のやったことは、自分にかえってくるってことでしょ？

(そうだよ)

自分のやったことが、自分にかえってくるなんて、

お得だよね～。

ねえ、自分のしたことが、かえってくるんだよ？

なんてお得なんだろう！！

そう思わない??

(”お得”...? —— でも良くない意味で使われてるよ)

そしたら、自業自”損”なのにな。

なんで”お得”の方しかないのかなあ？

損に見えても、実はお得なんですよ。ってことなのかもね！

だってどう考えても”お得”だもんね～。

どんなものも循環してるんだよ。

循環しないものは、ためてるんだよ。

ためてるものも、いつかは循環するんだよ。

ためすぎると損に見えるね。

だけど、循環しちゃうんだから、やっぱり”お得”なんだよね。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

ねんどの串団子

粘土でおだんごをつくるよ！

良い粘土もないし

悪い粘土もない

自分でつくることができる

ねんどの串団子。

じぶんが初めて、粘土になってみて、

はじめて他の粘土との違いがわかる。

そんなこと、ぼくが言えるのも

粘土になったからこそ！ わかるんだ。

カチカチになったねんど。

石粉ねんど。

固くなりすぎたら、動けない。

ねんどのお団子。串団子。

赤ちゃんと、お年寄りのはやわらかいの。

ふわふわのおだんごは串からすぐ外せるけど、

カチカチのおだんごは動かない。

無理すると壊れちゃうし、

これで、できあがり！ って思っちゃう。

ふわふわのおだんごはね、自由だから、

思った形がすぐできるし、

ほかのおだんごとも混ぜられるよ。

粘土って、水が必要なんだ。

水でこねないと、やわらかくなんない。

どんな水を足してこねようかなあ。。

じぶんはどうやったら溶け込むかなあ。。

方法は簡単。

”作ろう”って思う気持ちだけ。

完成なんてないんだから

当たりもないし、はずれもない。

いい粘土も、悪い粘土もないみたいに

いいお団子も、悪いお団子もないんだよ。

安心して、思いどおりにつくればいいよ。

粘土って、どうやってできたの？

自然にできた。

自然はコントロールしたり

自然に命令をしたり

自然を味方につけたり

自然は、そうやってできたものではないから、

だから自然と溶け合って、なれるものがある。

どんなお団子がいいかなあって

ただ楽しんで自由に作り続けるだけ。

自分だけのお団子。

お団子がやわらかかったら、溶け合うことができるんだ。

それが、自然。

自然はずっとそうしてたんだよ。

ぼくたちも溶け合える。

溶け合って、はじめてなれるものになる。

はじめっからぼくたちも、自然なんだから。

ハートの世界

次の星、できたらみんなで行きたいな。

今いるところは、アタマの社会。

ガッチガチの石粉ねんどは、ダメージを受けて壊れちゃう。

次の星、行きたかったら誰でも行けるんだけど、個体はアタマの味方だからね。

目に見えるもの

目に見えないもの

どっちも情報を持つてるの。

それを見て、信じるものを決めるのは自分自身だから

すべての人が見てるものは、見るべくして見えてるんだ。

その人の中では、すべてがうまく噛み合ってるから、

それを違うとか誰も言えないんだ。

意見を戦わせるって話じゃない。

目に見えるもの

目に見えないもの

何を信じるかで、見える世界が違うんだよ。

” 見てる ” に強いのがアタマ。

” 見てない ” に強いのがハート。

アタマは、” 見てる ” にすごい強いんだ。

計算する。

外にこだわる。

内部なんかどーでもいい。

個体だからね、価値を決めて、いつも上を狙う。

” 見てる ” からね、目を気にするよ。

アタマの社会はね、限られてるから

決められた世界でやっていくしかないんだよ。

”見てない”に、すごい強いのがハート。

見られてる時に力を発揮しようとはしない。

なんでかって、意味がないから。

目に見えないんだから、空想の世界。

心は限りがない。

活発に動ける。

この強さはね、限りないってこと。

戦う・戦わないの強さじゃないよ。

気持ちを利用すれば、今はアタマ。今はハート。

って使い分けることもできる。

だから気持ちはリラックスが好きなの。

だけど、次の星に行くときに、アタマだって必要だよ！

アタマなくてどうやってやっていくの！?!?

アタマいらんなんて、なんでなの?!?!?

って信じるんなら、やっぱりココが似合ってる。

だって、簡単だよ。

無になればいいんだから。

”無”って、”ゼロポイント”ってこと。

”無”じゃないと、”ゼロポイント”じゃないと、

次の星へ行くことはできない。

光の社会が迫ってる。

目に見えないものは、感じればいい。

だって、目に見えないものたちは、こっちを感じているんだよ。

感じあおうよ。

感じるって、ムズカシイことじゃない。

”そうありたい”

そう願った瞬間の先頭で、もうなってる。

もう感じはじめてる。

みんなが最善の道にいる。

これまでの道は、まだ途中だからね、善し悪しなんて誰も決められない。

道は続いている。

ここの社会みたいに、これまで歩いて来た道で、上下とか善し悪しを決めるんじゃなく、

行った人で、はじめる。

行った人、すべてが、信じてる同じ世界を見てるってこと。

次の星は、ハートの世界。光の社会。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

ぼくの友達

ほんとうに大切なものはなんだろう？

目を覚ましたら、個体の幕開け。

個体であることは、奇跡の状態。

お金じゃ買えないモノが大切ってぼくは思ってる。

高いモノじゃなくて、安いモノじゃなくて。

お金じゃ買えないものは邪道だっていう人もいる。

お金じゃ買えないモノってそんなにバカバカしいかなあ？

友情もないなんて、感情がない。情けない。

(宿題の漢字ドリルがちょうど”情”の練習ページで、机の上に開いていました)

友情はお金じゃ買えない。

ぼくたちは、もとはみんなが線でつながってた。

ほんとうは前が見えないくらい線でいっぱいだったんだ。

だって本当はみんながつながってるんだから。

人間だけじゃなくてね、すべての生命と。

なのに、こんなに前が見えるよ！！

いつのまにか、線を切っていったんだね。

目に見えるもの、価値があると信じたモノだけ残して。

目の前がスカスカで、人のココロを持たないんじゃ機械と戦いになるよ。

人間 VS ロボット。

知能の争いは新品にこだわりたくさせる。

自然が味方だった。

自然を使って別流派ができた。

物理的に価値のあるものが勝ちに見えるひっくり返った世界。

お金の換算して、高いの持ってる方が勝ちだって。

自然は破壊され、人はそれでも知能を求め続ける。

あたらしいモノばかりに目を向けて、もともとあるものを捨て続けた。

この世界は自然が味方してくれてるんだ。

自然は人間と同じ、友達なんだ。

木だって、石だって、水だって、金属も、動物も、どんな生物もだよ。

そこからね、妖精がうまれてくるの。

どんな先進的なモノも、機械で作ったモノも、その機械だって

人間がうみだしたって言ってるけど、元は自然からできてる。

こんなになっても人間に味方してくれてる。

人間はどこを見てるの？

素材はそれぞれだとしても、生命体に勝手な価値を付けないで。

断ち切ってしまった目に見えないものとのつながりを感じて。

ぬくもりを与えて。

目に見えるものも

目に見えないものも

どっちも情報を持つてる。

どんなに小さくても、目に見えないくらい小さくても、

ぜんぶ同じ、生命体なんだ。

目に見える大きなものと、目に見えないくらい小さなもの、

価値にしたら同じってこと。

お金で変えられるモノは価値がある。

それを手に入れるために、ぼくらは不自由になる。

お金で変えられないモノをぼくは集めよう。

手に入れても奪うことのできないものを集めたら自由になれる。

友情があればわかちあうことができる。

人間の友達とも。

人間じゃない友達とも。

どんな友達も価値はつけられないはずでしょ？

お金じゃ買えないモノを、ぼくは分かち合いたい。

それで友達が増えるなら、最高じゃない？

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

ときめきの星

地球にいる天使って、何だと思う？

(地球にいる、みんな？)

それは何のために地球にいると思う？

(地球でみんなが楽しむため？)

そう、楽しむため。

あと、楽しめる場をつくってくれてる地球のお世話をするため。

地球で生きてて、見えるもの全部が天使だよ。

ママには何が見える？

木、花、石、動物、水、いろいろ見える。人間もね。

人間が作り出した物も、目に見えるものは全部天使だよ。

目には見えないけど、ぼくたちの中で働いてくれてる天使もいるよね。

いっぱいいる。

けどね、この中(胸に手を当てる)にいる天使の中にもそれぞれに働いてる天使がいるの。もう、い～っぱいいる。

地球の中の天使、地球に住む天使の中にも天使、その中にも天使・・・って。

数えるとかいう世界じゃないの。算数とは違う。

ぼくたちは何か食べないと生きられないじゃない。今のところは。

で、目に見えるものを食べて生きてる。

じゃあ、ぼくたちの中の天使は何をエネルギーにしてると思う？

よろこびだよ。

ぼくたちの ” よろこび ” をエネルギーにして生きてるの。

自分を必要とされてるってうれしいよね。

がんばってる人って応援したくなって、手を差し伸べたくなる。

それを受け取ってくれて、もし役立てたら、一緒にうれしいよね。

たとえば、水は何のためにあるの？

水は喉を潤したり、木や花を潤したり、何かを洗ったり、運んだり。。

それで役立てたことでよろこんでくれたら、そしたらやりがいを感じてね、水もよろこぶの。

ぼくたちは、よろこびたくて生み出されたものたちに囲まれてる。

生み出すことに協力してきてくれた、ぼくたちの天使も一緒に。

よろこびの循環。

よろこびのエネルギー。

よろこばれるために、すべてはあるの。

地球は、ときめきの星。

ぼくがよろこぶと、ぼくの中の天使たちみんながよろこぶ。すると地球がよろこんで、宇宙もよろこぶんだ。どんな小さなよろこびでも、宇宙の果てまで届くんだよ。みんなつながってるし、みんな仲間だからね。それでまたぼくもうれしくなる。これが ” ときめき ” 。

ぼくにとって地球は ” ときめきの星 ” だけど、人によって前提が違う。

「天使なんているわけないじゃん！」って言っちゃったらね、天使がときめかないんだよ。

「ときめいてない」って言っちゃったらね、その人の天使もときめかないように頑張っちゃうんだ。

悪もいなくなったし、悪という存在も幻だったということがわかった。

天使も見えなくなったし、姿を隠した。

心の中に潜んでる。

長いことずっと潜んで、みんな潜ませ続けてる。眠ってる状態。

出させたい。天使を放つんだ。そして、地球をもっとときめかせたい。

よろこぶためにこの星に来たんだ。

ときめくためにこの星はあるんだ。

夢を夢のままで終わらせられてる。

本当の夢を見ようよ！

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

天使のコネコネ…ポン！

天使って、かわいいだけじゃないんだよ。

最高のプロフェッショナル☆

クイズね！ 天使はなんのプロでしょうか？

(答え) ”場”をつくるプロ。

想像すれば、場を与えてくれる。

天使が差し出しても、差し出しても、気づかなかったりとか

勇気が出なくて見過ごし続けてるから、天使の出番がなくなっていったら、弱ってゆくんだけど、天使は有効活用してくれる人を求めているから、ぼく、今もらい放題なの♡

天使はね、「で、どうする？ どうする～??」っていうのが大好きなんだ。

何が成功で、何が失敗かなんて天使には関係ない。

何が成功かわかってないんだから。

だって、失敗なんて天使たちにはないんだから。

場をつくっては、「ほら、どーぞ！♡」って出してくる。

失敗してもいくらでも場はつくれるんだから。

だから、”ダメモト”はダメ。

そもそもが、”ダメ”でいいんなら、場は出せない。

天使ってね、いたずらとスリルが大好きなの。

ママみたいだね！

次に何か起こしてやろうと思って、いろいろ練ってくる。

いつも天使は何かをこねてる。

やたらこねてる。

こねまくってるんだけど、

”好きこそものの上手なれ”ってんで、こね方はもうね、プロだよ！！

こねポンこねポン！ コネコネ・・・ポポポーーン！！

ってね、人間の息の合った餅つきの、あれも速いけど、あれのナン億倍も速いよ！

人数じゃない。

一人って言えば、ひとり。

恒河沙って言えば、ごうがしゃ。

やたらたくさんにもなる。

こねるのを生きがいにしてるんだ。

一瞬で、これをやっては、「さー、どーするどーする??」ってね、

次がやりたいの。

成功するたびによろこんでる。

場をつくって、つかってくれたらよろこんでる。

成功できたらね、いたずらするの。

場を見つけた時の人はテンション高いからね、その時いたずらしても怒らないからさ。

ママなんていつも浮かれてるから、いつもいたずらされてるじゃない？（・・・汗。。）

いたずら好きだから、場を用意しておきながら

「さー、どうする？ どうする～??」ってさ。

いたずらするために、楽しませてる。

チャンスはいくらでもつくってくれる。

だから、人がそれぞれそこにいるってこと、それ自体がチャンスなんだ。

すべてが、場であり、チャンスでもある。

求めたらチャンスを与えてくれるけど、チャンスに対する答えは与えてくれない。

それは、自分でつかみ取るしかない。

ぼくも決死の判断を迫られて、ギリギリセーフになるとか、ある。

すごいやばい時はあるんだけど、場は必ず出してくれるんだな。

そこまでを”場”と思って出してくれたなんて！

ぼくの天使エライ！！ エライな～！！！！

って、もう天使って、ほんとエライよ♡

ね？ かわいいだけじゃないでしょ？？

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

最高の星

ママって真剣になる仕事とか、同じこと繰り返す仕事とか、苦手でしょ？

「・・・うん。。タイヘン。。」

あははは！

・・・ママはね～、星なんだよ。

他の星に合わせようとするから難しくなるの。

自然としてるだけで、自分という星の波に乗れるんだから。

自分の星の波にも、乗ろうとかしなくていいんだよ。

自然にしてるだけでね、100点満点乗れてるの。

クイズね！

これでできたら何点とか付けてるのは、誰でしょうか？

自分でした～。

自分の星、合わせる基準つくってるのも、自分。

点数なんて、本当はね～～、ないの。

ママの星、最高だね♡

「え～～っ！？ ママの星っていい星なんだぁ～♡」

うん♡

ママにはね。

ぼくの星が、最高だよ～～。

ぼくにはね♡

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

ホンモノ☆ワイルド

なんで ”バカ” って、馬と鹿って書くの？

馬も鹿も ”バカ” じゃないよね？

(うーん、なんでだろね？ 人間が作った言葉だからね～)

うん、だけど人間の ”天才” は、本当に ”天の才能” があるのかなあ？

それなら、馬と鹿だって ”天才” だと思うんだけど。

あ、でも共通点がある。

”天才” も ”バカ” も、これ以上ない一番上に住んでる。

PP もそうだよ。あいつ一番上に住んでるもん！

(”PP” は子どもの世界に住んでいる小鳥の名前です)

PP ってね、ワイルドなの。

ホンモノのワイルドの方ね。

天才は地球ナルシスト。

事実を求める。

地球でつくったきまりを使い、正当な技を使って勝つ。勝ちたい。

立場の誘惑と、風習で固める心の層。

PP は自分ナルシスト。

生と死の境がない。

はじめっから、戦わない。

心の層がないからね、自由なんだよ。

事実を求めてないからね、願いは叶ってる。

何を讃えているのかが違うんだね。

個体でいる限り、勝負をすればどちらかは負ける。

上下をつけて、優位を狙う。

PP はね、心の中でいつも勝ってるから戦わないの。

でもいたずらはしてくるよ。勝ち負けじゃないけどね。

ここ（地球）には、上品と下品があるじゃない。

PP は、上品でも下品でもないの。

そういうの、”ニヤヒン” っていうんだよ。（笑）

地球は広いプランター。

肥料がいる。

雑草が生える。

雑草を要と言う人もいるし、要らないと言う人もいる。

その地球の上に乗っかってる層がある。

固体の意思の層は、とどまらせるパワーを持つ。

目に見える物理的なものは、コントロールできるかもしれないね。

じゃあ、プランターになかったものを見つけたら、どうする？

例えば、PP とか、宇宙人とか。

これまで想像だと思ってたものが、

”ない” と信じてたものが、もしも、”ある” ことになったら。

それをどうする？

要るか、要らないか。

上品か、下品か。

それを誰が決めるの？

一回降りて、徐々に上がるには根拠が必要。

うまれて、帰るまでの間に、讀えてきたものがある。

ひとつ一つの層が、戻る時、変わる。

ぼくは内側から見てる。

ぼくもニヤヒンが好きだよ。

突き抜けてやわらかいものは次元の壁も超えちゃうの。

PP は、ホンモノのワイルドなんだもん。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

本能（じ）の変

芸術は本性だ。

生き物には本能がある。

本能は芸じゃないから、

本能なんだから、しょうがない。

・

・

・

自分を怖れる人がいる。

『信じられない。』

『信用できない。』

自分が、人が。

人も、自分も。

ここで、お金はモノを言い始めるんだ。

見えない仲間たちよりも、大切なものに意味をつくった。

複雑に見えるからね、意味がたくさんあるように見える。

複雑にするとね、元に戻すのを難しくさせる。

本当のところ、お金にどれだけの意味があるだろう。

どれだけのお金があったら、怖れはなくなるんだろう。

・

・

・

ぼく、これ、話しながら、、、

これ、全部 ” 本能 ” なんだよ。

でも、ぼくもすべてなんて知らない。

1%も知らないよ。

だけど、自分の新しさを忘れちゃった人がいるのはわかるんだ。

だって、ここは天の一種なんだから。

だって、ここも天の、、目か、鼻か、へそか、、

どこかは知らないけど、

ここもね、天のどこかの一部であり

立派な部位なんだよ。

だからね、「信用できない」はずがないんだよ。

芸術は魅力を感じる。

心を奪われるのが本能。

時間を忘れさせる。

「美しい」と、そう思う自分の本能に、なぜ疑問を抱くんだろう!?

本能寺の変♪

煩惱寺の変♪

(踊り付き)

人間の本性は芸術なんじゃないかなあ。

美しさに心を奪われる。

それでも壊れるんだ。

どんなモノもいつかは壊れるけど、

壊れることは悪ではないよ。

壊れるんだよ。

これは、自然であり、あるべき姿。

壊れたモノは、見えなくなっても

消えたわけじゃないよ。

目に見えるモノだけに意味を持つなら、消えて見えるかもね。

壊れたモノは、別のカタチで目の前にあらわれることがある。

それは、ひととき美しい。

自分が「美しい」と思う気持ちに遠慮なんかいらないんだ。

心を奪われながら、新しい自分を思い出していくんだ。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

じげんのかべ

信じがたい運命と思ってるが違う。

地球に来る前に、いろんな星を転々としてる

生きてた星がある。

ぼくはこの星にいたころの文明のまま、この星を見てきた。

だからこの星の頃のぼくは、わからず屋だったかもしれない。

光になっても、うんでくれる人もいないから、

誰にうんでもらおうかなあ～、なんてできないから、

光のまんま、この星を見てきた。

知らないことばかりだけど、

覚えてること、思い出した事は忘れないよ。

光の元素とかも。

ここは光の地だったみたいだね。

大昔は天とつながって幸せに暮らしてた。

”じげん”という戦いも知らなかった。

コケたら傷つく。

どこか痛くなる。

”じげん”によってキズつく文明じゃなかった。

”じげん”というのは生きづらいね。

どこにでもあるんだもん。

でも、”じげん”を仲間にしちゃえばいいよ。

ぼく、実は、疑いを知ってる。

光はゼロポイントを出せない。

うたがう力はね、どちらかというと

ゼロポイントじゃなくて光。

疑いを知らなければ、ゼロポイントが出せる。

うたがわらないし、

うたがわれない、

誰にも気にされない。

これがゼロポイント。

”は～?? ゼロポイントってなんなんだよ!?!?”

(一人芝居)

簡単じゃないか!!

”思うだけ”で発達する文明のこと!

ぼく、、誰から生まれたの?

(私ですけど。。)

うん、ぼくママから生まれて、初めて目を開いた時を覚えてる。

目があった! 目をもらったんだ~!!

この星は目で見たモノだけを信じちゃいけないのに、なのに、ときめきの星でしょ?

(参考:”ときめきの星”)

その人、その場に応じた天使がいるんだ。

呼んでみてよ。

ね?? すぐいるでしょ?

呼びかけ・・・た! の途中で、ソッコー来るからね。

ね?? 一緒に楽しみたいんだよ。

だから、ぼく天を信じてるし、自分を信じてる。

そしたらね、失敗はないんだ。

間違いなんてもんも間違い。

大きい道から分かれてしまって、今小さい道で

変なところにはまりこんでるの。

最初のスタートダッシュは合ってたのにもかかわらず、一回大きくコケて、そうしたら、もう立とうともしなくなっちゃった。

そのまま、寝てしまってる。

ずーっと、寝てるように見えるけど、”じげん”の壁を作った。

大きくて、高〜〜いやつ。

間違いを許さない信念がベース。

誰かが壊してくれるだろう、ってやってたら壊れるかな？

これはね、壊そうとするとキズつくから、ぼくは壊さない。

壁の一番上に乗かってね〜、

超スリル・・・！！

・・・ってね、PP と遊ぶんだ♪

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

星の波

いろんな星がある分、いろんな光がある。

いろんな心があるから、みんなが同じじゃないかもしれない。

だけどぼくたちは、けんかをしたわけじゃない。

反論があるなら、けんかしたってことにしてもいいよ。

間違いなんてないんだ。

耐えられないのは、次元があるから。

次元の壁が高くて越えられないのなら、

次元と仲良くなっちゃえばいい。

次元の波にどう乗るか??

自分の波動を変えるだけ。

天を信じる。

本当の、本当の自分を信じる。

信じれば活性化する。

波動というのは

まっすぐすぎると、何かあった時曲げづらい。

曲がりすぎると、届きづらい。

じゃあちょっと曲がってるのがいいなって思うけど、

こりゃ保ちづらいの。

保ちづらい・曲げられやすい・届きにくい。

全力で突っ込むとダメージあるからね、

だからその場にあった波動っていうのが大切。

まっすぐって決め込んでも、

いつかちょっと曲がっただけで

ダメになるんじゃない。

決めつけてのが一番カたい。

カタいってのは、一番もろい。

説得や力づくでは伝わらないの。

(じゃあ、しなやかに?)

そう。しなやかに。

例えば、竹みたいに。

竹としても、ずっと”たけのこ”のままでは腐るし、

ずっと”竹”でいたら、増えすぎるだけでキツイしね。

だからね、自分ひとりで生きてくなんて、ない。

天の場合、固体じゃないんだから。

竹林だってさ、ほっといたら荒れるでしょ?

自然も人間も、お互いが必要なんだよ。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

無を

人間がやらなきゃならないことがあるとしたら

それは、何かをつくり出すことだ。

(??・・・何をつくり出せばいいの??)

むを。

(ムオ。。???)

無を。

”無”をつくり出す。

自分の中に無をつくり出すんだ。

目に見えるモノに限らない世界。

動物も昆虫も自らの本能を怖れてない。

人間以外は準備万端なの。

人間待ち。

自然はやさしいからさ、

なんでだよ!?

ってくらいやさしいから、

人間に与え続けてる。

どんだけだよ！？

ってくらいやさしいんだよ。

だけど、

本能を怖れてはいないからね。

人間だけがビビってる。

人間は自分を怖れる。

本能はアートだよ。

芸術的な世界なの。

考えずして、

考えさせずして、

カンタンなんだけど、

カンタンじゃない。

カタインだもん☆

いろんなものをつくり出してきたけど

人間同士で立場の上下まで、

こんなカチンコチンにつくっちゃった。

『えらいからって、えらくないよ！』

って、よくPPが言ってるけどね。

もし、今突然、地球から本当の意味での差別がなくなったとして、この星に住む人間以外の生命のすべてにも、選挙権を与えることになったら、この地球はどうなると思う？

今、選挙権のある人たちに「どうか少しの間、寝てください！」って、お願いするか

もね。

そ・れ・が

本能寺の変♪

煩惱寺の変♪

(踊り付き)

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

天使の泉

天使として認められてた時代がなつかしいな。

天使が主だった時は、天とつながろうとかしなくても自分自身が天使だったから、天使使おうとかしなくても良かったんだよ。

光と自分の価値が違うと思ってる？

自分が光だから、天使にお願いしよう！

とかいうんじゃないくて、

天使という自分をお願いしよう！

っていうことなの。

天使に頼ろう♡ってことはね、

自分に頼ろう♡ってことなの。

自分のチカラ。

全部、自分のチカラ。

天使呼ぶのだって、自分のチカラ。

天使は一心同体で、いつも、今も、血液みたいにね。

例えるとムズカシくなっちゃうけど、

ずっと一緒なんだよ。

天使に頼むってよりも、

天使をうみ出すからね。

どっから湧いてくるんだよ!?

って、、???

自分の愛からうまれてきてるんだよ。

自分の愛の中で育ち、

自分の愛の中で役目を果たす。

だから人に操られる必要なんてないんだ。

同じ地球だけど、自分の世界があるんだよ。

同じ中で生きてる中で、

自分の世界をうみ出していつてる。

工作もそうでしょ?

みんなと同じ教室の中で、

人とはまったく違う作品をつくる。

人とはまったく違う絵を描く。

同じ教室で、みんながまったく

違う思いで描くんだよ。

これを続けてるとね、

つながっていくんだよ。

これを続けるんだ。

この思いは、いつか必ず

つながっていくんだよ。

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

嫉妬の筋肉

クイズね！

やったー！ って言って、飛び跳ねるのと

くっそー！ って言って、地団駄踏むのとでは

どっちが長いでしょうか？

答えは、”くっそー！”でした。

やった～！ は明日には当たり前になる。

くっそー！ は長く続けし、その力が強くなる。

筋肉じゃないんだけど、それ用のね、筋肉が付く。

やたらと、いいなあ～！ とも思われず、

滅茶苦茶、クソーー！ とも思われずには、

” 憧れられる”。

美しくて自分の持ってないものには嫉妬されるかもしれないけど

自分も持ってるもの、手に入れられそうなものには嫉妬はしづらい。

立派だからイってわけではないことを証明してる人は長続きしてる。

長く続くものは嫉妬されない。

嫉妬されるといたんでくる。

あのヤロー！ って思われると悪くなくても干されたりする。

やたらいいなあ～！ とか、負けた！ は ” 悔しい ” になって、時間が ” 恨み ” に変えてしまう。

守ってもらうには、そういうものと次元を変える。

見られないように住む階を変える。

これ地球だとちょっとムズカシイけどね。

上の階へ行く階段をどうやって変えるかは現実ではムズカシイ。

だけど、守りはつくれるんだよ。

一番簡単なのは味方を付けとくこと。

仲間を増やしておくこった。

少々嫉妬されても、たくさんの味方がいたら干されることはない。

例えばだけど、長い間ずっと人気の芸能人はそれを呼び寄せる力があるとみた。

自分と合う人、というか

みんなと自分に合うように

合わせられる人だからなんじゃないかな？

自分の階に引っ張ってこれるし

それも引っ張るというより、

自ら ” 行きたいなあ ” って思わせる表現方法。

自分ばかりの目を持たずに、相手の立場に立てる

全体を考えられる人なんだね。

自分のペースはね、乗ってたら調子いい。

調子おかしいならね、自分のペースじゃないの。

たまに乗り移らなきゃいけないこともあるけど、

乗り移り方さえ覚えたらなんてことない。

みんなの意見でこの世界になっててね、

「オイラ達だけが良かった～～」となって、で、こんな感じになっています。

だから、なんでも天に結びつけちゃダメ。

自分で自分が好きになったらいいのにね。

セキュリティ上、画像はバブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

ママにカンパイ！

ママね～、”本当の自分を思い出したい！”ってね～、

苦労するもんじゃないよ。

(だけど、思い出したい！)

ママの物わकारいの悪さにカンパ～イ！！

ママはぼくみたいにならなくていいの。

楽しく生きてればいいんだよ。

ムズカシイことしなくていいの。

ぼくのこと信じてくれてるだけでいいよ。

・・・わかった？

(信じてるよ。信じてるけど知りたいの。)

信じてるなら、求めることあるかな？

求めるのは足りないからってことだよ。

信じてたら安心なんだからさ、求めなくても大丈夫だよ。

求めるって未来のこと。

求めるってのはアタマのすること。

ハートが未来を求めるなんて、ありえない。

過去があって、今があって、未来がある。

今を信じることが、未来を信じることになるの。

今を表現し続けることが未来をつくっていくこと。

そんなに思い出したいの？

それならママ、ぼくの言ってることをのみ込まないでよ。

学ぶのではない！

思い出せ～！！

生まれてくる時ね、全部忘れないと生まれてこれないの。

ぼくは”忘れないゾ～！”っていう気持ちがあったんだな。

だけどね、”忘れる”と”生まれる”が一緒なのは、覚えてないといけない！

なんてもんはないからなのかもね。

これだけ投げても取り方わからない？

新しいボールに頼りすぎてる。

いろんなグローブやミット渡しても、渡しても、すぐ失くす。

ママはぼくが投げたボール見るたんびに、「初めて見た！」って言う。

ぼくは、「そこに持ってるでしょ？」って、つついても

ママは、「どこ？ どこ??」って、外を探して歩いてる。

新しいボール買ってきて。とか

新しいボール見つけようとする。

チガウよ～～～！！ 持ってるんでしょ！？！？

なんでいつまでも知らないフリするの？

ほら、はじめっから自分で持ってるじゃない！

大人はパズルのピース探しに一生懸命。

ひとつでも足りないピースあったらいけないんだって頑張ってる。

最後の1ピースが見つからなくて、探し回ってる。

でもさー、最後の ” 1ピース ” は、自分で作ればいいじゃない？

外部を探しても見つからないよ。

自分で作れば、ピッタンコだったんだってこと忘れてるの。

ママのだとしても、ぼくが作ってあげることにはできないの。

どれだけ遠くへ行っても、お金と時間かけても、見つからないの。

だから、人の持ってるピースまで持ってなくていいんだよ。

もともと完成してるパズルに、問題があると思うところが問題なのよ。

ね？

だから、カンパ〜イ！！

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

神友様は突然に

とらわれない！（他人やお金や時間に）

『～～したいけど、〇〇だからやれない。』

???

希望を自らなくすのかい？

別のものにとらわれてる。

神と仲良くなりたいなら、自分が神になることだ。

上の方だと思っていたら、どんどん上へ行ってしまふよ。

自分も神だよ。

みんなも神だよ。

すべてが神だし、何神でも良い。

女神でも、死神でも、鉄の神でも、羊毛の神でも、穴の神でも、

なんでも良いんだよ。

光だけが神じゃないんだよ。

その神様と仲良くなりたいなら、自分が神になっちゃえば仲良くなれる。

はは～～！！

とひれ伏さなきゃならない神様が好きなら、

はは～～！！

とやらせたい神が来る。

～～だけはヤダなあ。。と思えば、

～～に誘う神が来るよ。

歌って踊ってワッハッハ！！ したいと思えば

それを一緒にする神が来る。

悲しみたいなら

悲しみを一緒にしたい神が来る。

やりたいことが同じ神が集まる。

したがることが同じ神が集まる。

これはひとつの流派というか考え方だからね。

誰かを否定するわけではないんだ。

やりたい遊びを、やりたい物同士で集まって

遊べばいいよってこと。

これがホントの”神友”（しんゆう）。

神友様（かみともさま）は突然に。。！！

（当時やっていた ”笑神様（わらがみさま）は突然に” という番組名にかけていた）

その場、その場で変わるから。

だから誰かの神友が一番とか、ない。

みんなにその時それぞれのピッタリな神友ね♡

セキュリティ上、画像はパプーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

地球でパーティー

地球は水分パーティーなんだよ。

ぼくたちのからだもね、水分パーティー！

海は水分でいっぱい。

地球を征服してる。大きく占めてるってことね。

大きく占めてるってことは、力強いってこと。

渦巻きが巻きやすいの。でかいし。

だからやりやすいの。

海はある意味宝石みたいなものなの。

光というのは広くて、安全な場所を求める。

人間でいったら家とかかなあ？

宝石の場合、いくらでも光を閉じ込めておくことができる。

次元を変えて光に、狭いとは思わせない。

かんたんにいうとそんな感じ。

光自体も個性の結晶。

だからどこへ行くかはわからない。

海に行くか都会へ行くか、それはわからない。

個性次第で好きなところへ行く。

天使があそこいいよ～って言えば、

そっか～！ って行くかもしれない。

ママと作った光だまは、地球の上にくるぐるまきで上がってる。

思いの強さで、ぐるぐる渦巻きが上へ行く。

強ければ強いほど上へ行くよ。

信じる力が必要なんだ。

ひとりだと自分の個性の光。

2人だと、2人の個性が混ざる。

もしも個性に色があったとするよ。

ぼくが青で、ママが赤だったとするね。

それは合わせたらと紫になるよね。

そんな感じで、光を合わせたことにより ”新しい光” になるの。

さらに、大きさも増えるの。

その分、光が「わー、新しい友達だぁ～♪」って、すごい喜ぶから

それで光が活性化して、ぶおおおおお!!! ってぐるぐるが早くなる。

光は同じヤツがいても、自分と同じ種類見てもびっくりしないんだ。

でも、違う種類のヤツを見たら、「わー、仲間だぁ～～!!!♪」って

もう混ぜ合わせたら、その時にぐわあああああ!!! って活性化しちゃうの。

水分の取り過ぎも、取らな過ぎもよくないように、これもバランスなの。

その活性化のぐるぐるが一か所だけでもものすごいと、あんまり地球にはよくない。

地球が壊れかねない。

人間って実はものすごいパワー持ってるんだよ。

別々な場所で少人数がやった方が地球にはいいよ。

水のように生きればいいんだよ。

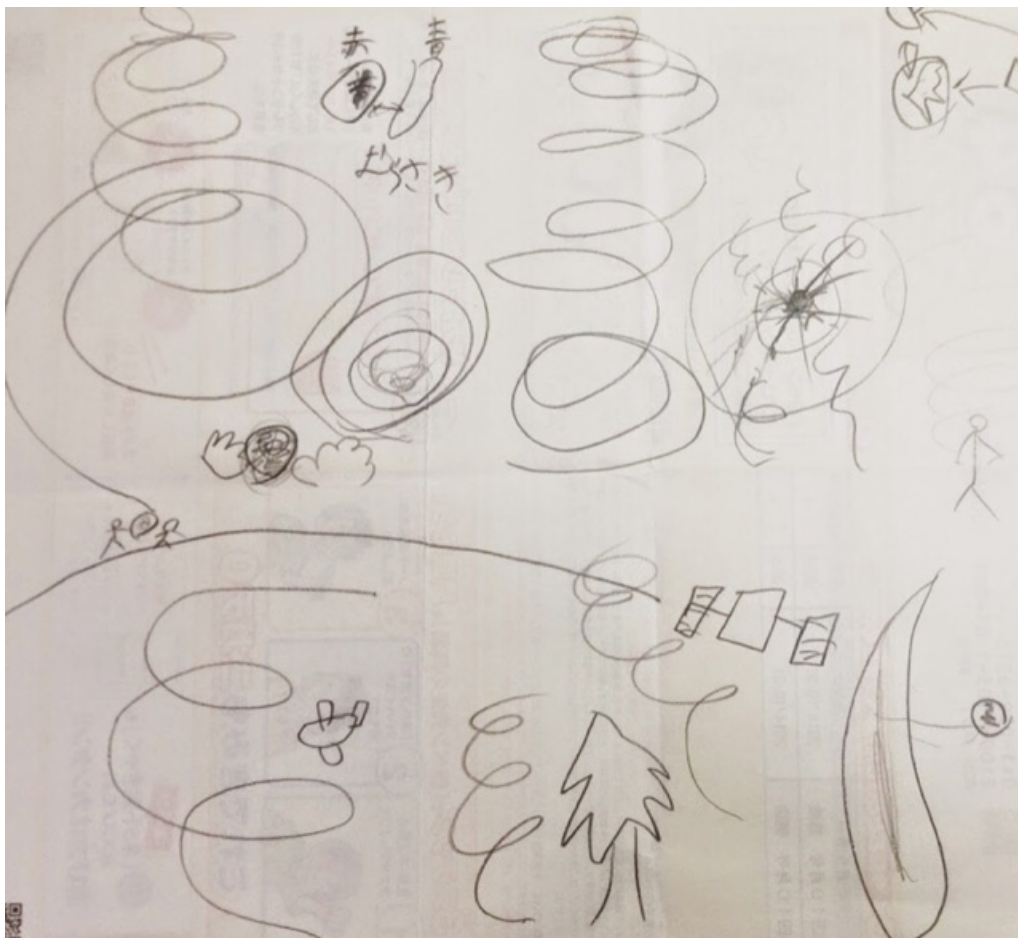
知りたいことだけ知ればいい。

ストーリーのオチなんて、“楽しいで終わる”ってことを

知ってるだけであとは楽しめばいい。

そのま〜んま、スーっとね。

-----☆



2014年11月。

海に行くと、なぜかドラゴンボールのカメハメ波を出すようなポーズをして遊んでいます。

同じ種類を見てもびっくりしないけど、違う種類の仲間を見たらびっくりするって、似てるけど全然違って、わかるようでわからないのですが、”水のように生きろ”というブルース・リーの名言をまだ知らない頃の丸太郎が見つけた遊びについてのお話でした。

時空を超えよう

人間はいろいろ名前をつけたがる。

人間はそれぞれに、無理やり名前をつけてみた。

勝手にそれぞれ付けた名前で、それは違うと言い合ってる。

勝手につけて、勝手に争う。

こっちのほうがエライんだって。

ぼくが今の”地球”に名前を付けられるとしたら、

(ドラえもんが四次元ポケットから道具を出すみたいな言い方で)

”立場ありあり星☆～！！”にするよ。

”立場ありあり星”に生まれたから、最初っから”立場”があって当たり前だって思ってる。

でも、終わらせに来たんだよ。

ずっと奥では知ってるから、だからさまよってるんだよ。

僕たちは世界を終わらせに来た。

もう新しい世界が始まるんだ。

だけど次の世界に行かせないようにしてるパワーも存在してる。

それは、奥の自分じゃないよ。うわべにある薄い部分の自分。

そのパワーは敵じゃない。それはライバルじゃない。

倒したい奴がいるなら、戦う相手はそっちじゃない。

戦う相手はどこにいる？

戦う相手は自分自身だ。

倒したいなら、勇気をもって。

自分自身と戦うんだ。

だけど、

戦うときは、憧れをもって。

憧れてるのは誰？

憧れは自分自身。

他の誰かになんてなれないよ。

だから自分を超えるんだ。

ぼくらは時空を超えるんだ。

＼————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

2014年9月、朝食時のこと。

いきなり子どもが「時空を超えよう〜!!」と大声で言いました。

ごはんが口に入ったままで何を言ってるのかわからず、少し時間をおいてから話を聞き直しました。

自分を超える？

時空を超える？

憧れの私が住んでいるのが、新しい星なのかな。

そういえば、”憧れ”って、”童の心”って書くんだった。

天使のコネ方レシピ ～遠慮させないコネ方 ver～

(なんで自分がよろこぶと宇宙の果てにまでよろこびが届くの?)

まだわかんなかったっけ?

天使が何かやるじゃん?

僕たちがやるんじゃん?

で、僕らがよろこんだってことは

地球がよろこぶんじゃん?

で、地球がよろこんだってことは

宇宙がよろこぶじゃん？

そーゆーことだよ。

カンタンだよ。

つながってるんだよ、ぜんぶ。

ぜー————んぶ。

(じゃ自分が悲しんだら宇宙も悲しいの？)

・・・うん。・・・悲しいね。

天使も、地球も。

喜怒哀楽の何がいいってわけじゃなくて、見たい世界を見るってことだよ。

”○○だよね！？”

って同じこと言っても、聞いても、受け止め方によって変わるでしょ？

感じ方は人によって違うから、”いない念”なんていうものはないんだよ。

自分からしたらいらなくていいけど、人からしたらいるかもしれないんだから。だからね、”いる念”も ”いない念” もないってこと。

当たってトツパできる。

生まれ方も死に方も自分で決められるでしょ？

でも、生まれてから死ぬまでの間の ”生きてる途中” だけは自分で決めるものじゃない。

一心同体の天使がいる。

だから大丈夫なんだよ。

天使は信頼関係じゃないよ。

いない儀式も、特別な親しみもいないよ。

どっちにつくとか、敵味方ないんだから。

人間は都合よくしたいかもしれないけど、

”楽しい気持ち”が良いってワケじゃない。

”元気出して！”ばかりが天使じゃないんだよ。

喜怒哀楽、どれが良いってワケじゃない。

コネ方の違いだよ。

何か違うんだったらその人の天使のコネ方がテキトーなの。

愛がテキトー。

コイツだったら遠慮せずに使わせてくれるな、って。

天使に遠慮させない。

自分の愛から生まれてくるんだもん。

天を学ぶことを天学とすると、これは難しくしようって思えばいくらでも難しくできるんだよ。

それくらい奥深いの。

世の中の数字だけじゃなくて、単位の大小でもなくて。

ここも、そこからも、この鉛筆が何か教えてくれるかもしれない。今通りかかった車が何か教えてくれるかもしれない。あれもこれも全部連動してるでしょ？

天学はすべてから成り立ってる。

何も教えてくれないかもしれない。

だけど、”やれよ！！”ってことをしてくれるんだよ。

だから、人は実力じゃないんだよ。

思いやりだ。

みんな持ってる思いやり♡ (← 外国人訛り風)

その ” 思いやり ” は誰に向けるかってさ、カンタンなんだよ。

まずは自分に向けるんだよ。

そしたら誰も人任せにならないのね。

そしたら人任せっていうのと、思いやりっていうのが同じ意味になる。

これなら天使も遠慮しないでしょ♡

運が良いとか悪いとか、自分の天使に文句もいいけど、大凶引いたところで別にいいのよ。

ここに生まれてきて、それでまず大吉。

で、どーする？ どーする？ ってね。

キミ、大吉だね！

信じてよ。

信じられないよ。

信じないのねー。

って感じで、もともと大吉の上にいることを思い出す必要がある。

まとめしか言わない。ストーリーなんか言ったらキリがない。

個人差があっても都合悪いことなんかないんだから。

人間に立場ができた頃から自分パワーを特に使ってないよ。

” 思いやり ” っていうのは上の立場が下の立場に考えさせないようにするために使えるからね。

”ボクはキミのために思って・・・”って、立場あつての思いやりは、愛に満ちてるように見えるけど、言われた方は自分の考えはどっかにしまっちゃってさ、”もしもこうなったら、もしもあんなったら”の、“もしものもしも”がはじまって、天使は隠れちゃった。

大吉の上にいることを思い出したら、天使が作用するよ。

大吉の上では何を引いたって大吉なんだから♡

————☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129)

これは2016年8月の会話でした。

ちょっと質問してみたら、いきなりの

”まだわかんなかったっけ？”・・・。

我ながらアタマのカタさに笑ってしまいました。

でも、大凶引いたところで全部大吉なんだったら

アタマちょっとカタいくらい可愛いってもんです。

ポイズン

”目”っていうのがいるのよ。

透明な目。

たくさんいるの、そこらじゅうに。

”目”っていうのは最大の邪魔者なの。

見えるの。

アタリ・ハズレが見えるのね。

だから目をつむってたら、ここにも、感じる。

五感は便利でもあるけど、天との交信を効かせなくする盾みたいなもので、五感で誘惑されちゃうの。

限りないものを限定してしまう。

果てしないものを狭めてしまう。

持ってるものを大切にしているつもりで、固めてしまう。

自分で成功という答えまで求めだした。

答えはココだ～！！ って。

自分の成功の道をたどるのね。

アタリ・ハズレが答えを決める。

成功を求めたら、それは成功にはなるよ。

だけど、ここにいること、選択できる自由がある。

それだけでいいじゃんって思うんだけど。

目と鼻と口とが、ただ笑い袋にくっついてるだけ。

心は動いてればいつか何かにぶつかるんだよ。

その時、賛成も反対もあるみたいに、反発もあるしつながってもいく。

動いてたらぶつかりもするけど、いつかつながっていくんだよ。

死んだらどこへ行くかっていうと、心はとどまるのね。

新しい心を持つから別のところへ行けるんだよ。

古い心を持ったまんまで別のところへどうやって行こう。

天が光で心の命を宿らせた。

魔法じゃないけど魔法みたいに、奥深い。

心を動かさないでいるから、そこにしか心がいることができなくなって、ぶつからなくなった状態でいたらぶつかることを逆に恐れるようになった。

心がぶつかると天使は解放されるはずなんだけど、ぼくがぶつかってみると”いってーんだよオオ！！”って、いきなりナイフ出してね、大騒ぎする。ナイフっていうのは反発ってことね。

自分の心にぶつかれると被害者意識が強まってね、めちゃくちゃ痛がって。

それは実は違うんだよ。

本当の自分を生きたらいいじゃない。人がすべて同じ心じゃなくちゃいけないなんてない。

あの目はね、自分の世界が生み出せなくなるポイズン、つまり毒なんだ。

発展を恐れている時代じゃない。

ナイフなんていらんんだよ。

自分の世界だもん。

自分でうみだすのが“世界”なの。

自分の世界が動くことを恐れるようになって、ゲームの中で生きていこうとしたり、そっちの世界に住み着くようになって、正確に変えてもらうために何かに頼りはじめる。

光は永久的に変わらない。

愛はあるってこと。

固体は進化し続ける。

抵抗するから痛みを感じるの。

天使はナイフを出す人が怖いんじゃない。

受け入れないから遠慮してるんだよ。

だけど、動かない人生なんてひとつもない。

それでも知らず知らずのうちに動くんだから。

時間がくれば、“これまで動かなかった！”

っていう風に動くんだろうし。

自分の力しか信じないのはゼロポイントではないよ。

昔は自分の光のことばかり信じてたんだ。

つまり、ゼロポイントではない。

光のことを教える先生は存在できる。

でも、ゼロポイントの先生は存在できないの。

それぞれにゼロポイントの考え方があるし、自分のゼロポイントを語る必要もない。

語った途端、周りのゼロポイントと噛み合わなくなってくるんだから。

だから論争になりやすいけど、論破なんて成立しない。

ぼくもゼロポイントについてはわからないこともあるけど、

でも、ただわかることは、自分はゼロポイントを信じてる。

“信じられる”ってことだよな。

自分のゼロポイントを持っておけばいい。

自分のゼロポイントを生きろ！ ってこと。

それに伴って自分の光も失ってはいけないよ。

ゼロポイントと光があることによって、”真のゼロポイント” がうまれる。

これまではスペシャルだったパワーを、覆す。

スペシャルじゃなくする。

地球の真っ中心から覆す光で星へ行くの。

これをどんだけヘラヘラして聞いてられる？

逆にウソヘラヘラなしだよ。

フリのヘラヘラなし。

ガチのヘラヘラね。

ぼくが見たことあるヘラヘラはほとんどがポイズンにやられてたけど。(笑)

本物のヘラヘラって、ホントいいよね♡

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180130/)

地球のこと、好き？

自分を認めるということは

人を認めるということで

人を認めるということは

生き物を認めるということで

生き物を認めるということは

地球を認めるということ。

だからね、”キライなもの”なんてもんはない。

ぼくは地球が大好きだから、

「あなたのキライなものは何ですか？」

って聞かれても、その問いに答えるために

何かを犠牲になんてしたくないんだ。

点数を取るためにウソを書かせるなんてね、学校ってヒドイところだ（笑）。

（学校のテストで出た問題について話していました。）

目に見えないけど、あるのが次元。

ないって言ったら、そう言った人にはないってことだよ。

自分のハートを知るのも

自分のマインドを知るのも

自分自身を信頼すること。

疑いを溶かすことは、自分にしかできない。

離れてるけど、歩いていける。

あると信じた次元は超えられるよ。

乗り超えたいことが現れて、それをまっすぐに見つめる。

クリアするとたどり着く。

そこがゼロポイント。

ハートの出した方向へ進むことで自然も味方について、

さらに強い信頼がうまれる。

これで大丈夫なんだって、心が自分を信じられるの。

ハートはつながってるからね、ドミノ倒しが始まるよ。

人の心はドミノ倒し。

ママは地球のこと、好き？

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

命と閻魔

個体じゃない、心でやれること。

貫通できる。

通り抜けできる。

危険ナシ。

危険がないところに妖精はキズつかない。

なんで変わらないでいられるかって、自己チューだから。

力づくでできなかつたことが、できるようになる。

空想と現実をハッキリ分ける世界は終わった。

最初にあったのは自然だった。

元は自然。

人口のものもクスリも自然から発展させた。

個体の持つ感覚は通り抜けられる。

通り抜けられない。

どっち？

同時に同じ星で起こってるから、自分が妖精になるんじゃないじゃなくて妖精が行けばいいんだけど。

頭全部はほぐれない。

だからって個体になり続けようとしなくたっていい。

だけど、個体じゃなかったら？

個体であると怖さを知るけど、個体で生きてく上では知った方がいいこともある。

個体であり続けることもありえない。

生命体は命。

すべてがひとつの命。

だから命を差別しない。

自分の一番好きな星を想像させてもらえるだけでもありがたいことだよ。

個体であることは奇跡の状態。

物を持てる、触れるなんて奇跡。

ゼロポイントでは相手を動かさない。

自分を中心にすれば、真ん中に立ってることになる。

自己チューと言えること自体がね、ちょっとした自己チュー。

香川、四国、日本、大陸、北半球、地球、宇宙、自然が味方。

この世界を変えても意味はない。

正解を見つけて、解決しようとする。

理解なんてできない。

知識を求めている。

なんのために？

それが原因。

因。

ゼロポイントは自由。

道がない。

標準人間ではない。

天才は知識で挑む。

バカは風邪ひかない。突進する。境界線関係ない。めげない。

糸をつなぐリスクもあるし、糸が短くなるリスクもあるよ。

でも元はみんなつながってた。

天使開放装置

絵の具をめちゃくちゃ混ぜて黒にしたら、いくら白を足しても白にするのは難しいように、光すぎて黒が入れない。

自分から見たら黒だったものでも、光にする。

光・お金はおなじ点。

うれしい・悲しいは違う点。

光もお金も、

持っているのに持っていない。

出せるのに出せない。

それでうれしいとか悲しいとか。

そういうのは、「そう思えるかどうかはあなた次第です！」っていうみたいに、「持っていることを思い出そう！」と思いついたのも性質みたいなものなの。

すべてにおいての光レンズだから。

光を穴埋め問題にして複雑にすれば、答えが” お金” になるとして。

例えば ” テキスト日本代表修了証 ” みたいなね、権利がもらえて区別がつくの。

これが良い！ と。

知のケンカが始まって、それで大人は同じところをウロウロしてるの。知のケンカ中。

言葉と文字を使いながら、同じ意味のことを伝えたいのに誤解を生んで、違いを生んで、心がカチコチになっちゃって、自分が正しいになっちゃうけど、違いがあつてあたり前。

意味を成すための秘密兵器が欲しいなら、

意味を成すための” 1 ”。

秘密兵器の” 0 ”。

ゼロポイントで生み出せる。

妖精、天使の出番がなくなって、必要としてる人がめっちゃめっちゃ少なくなって。

でも世界中の光が天使に呼びかける。

天にいる時って味方ばかりでしょ？

次元なのすべて。

ゼロポイントの使い方は間違いがないからさ、責任なんてないない。

何も知らない。

だって透明だから。

中にある光も透明にしてくれるんだもん。

ゼロポイントはいくら次元をさまよっても大丈夫。

と言うよりも、どんな次元に行っても味がまったくしない ” 超透明な水！ ” みたいな感じだからさ、ダメージがないのね。

光は次元を超えることによって衝撃がありすぎるんだよ。ダメージを受ける。

ゼロポイントエネルギーの光は次元を超したとしても無限につくれる。

ゼロだからさ、ゼロって何倍してもゼロみたいな感じで、0 だから何しても効かない。最強でしょ？

別のところから見たら、ゼロはゼロ。

ゼロなのに何で意味あるの？ ないんじゃないの？？

ってなるかもしれないんだけど、だって光の中だから。光の中に！

光はウソがつけられないから、これも別の人から見たら少し弱々しく見えるかもしれないんだけど、強く見えても石にはゼロポイントは必要ないんだよ。

だからゼロポイントと光が最強ってこと。

”次元”は、”位”のようなもの。

ゼロはゼロで、ゼロなもんはゼロなんだから意味はナシ。

ゼロはゼロだけでは意味はナシ。

ゼロをたくさん書きつづけても、0000000.....

= 0 ! (ゼロ！)

ゼロ万、ゼロ千、という単位なんてない。

だけど、頭に”1”をつけることでね、”0”を足した上に”1”をつけただけで、”1”は”0”に意味を持たせる。

”位”がつくみたいに。

だから、光の次元は”9”までダメって思うこと。

数字は強さじゃないけど、どんな次元がきても”0”は吸収してくれるから。

たとえば千の位までは自分の光だなあって思ってみて。

(“1,000”)位がつくでしょ。そう思えばオッケー！(笑)

自分の心でつくればゼロポイントはいくらでもつくれるの。

ゼロポイントは1がない0。

元いたベースを思い出せるチャンスを見つけ出す。

自分が動かなくても展開はある。

みんな動き出しちゃってた。別のゲームしてたけど、これを0に戻せば、元のベースに戻る。

時間稼ぎしてる方は、都合の悪くなる言葉はつくってないよ。

僕はハートのまま話してる。地球で覚えた言葉は使うのが微妙なラインでムズカシイ。でも心を込めてる言葉は地球語であり宇宙語なんだよ。

目で見えるものしか信じない、空想を信じないのはこれ以上発展できない。

例えばだけど UFO は心で見えるだけ。見るだけでスーッとする。気持ちいい！

こうして癒して、癒された者が光を発するかもしれない。光を活性させてるかもしれない。

ゼロポイントで生み出せる。

世界中の光が天使に呼びかける。天使が困ってるのを助ける。こっちもあっちも必要としてる。癒したくてしょうがないんだから。

やりたいことをやらせる。したいことをする。

中心点をねじってみて。タケコプターみたいに。光が入って出るでしょ？ これ天使解放装置ね（笑）

—————☆



2014年8月。絵の具を色々入れてめちゃめちゃかき混ぜて、、

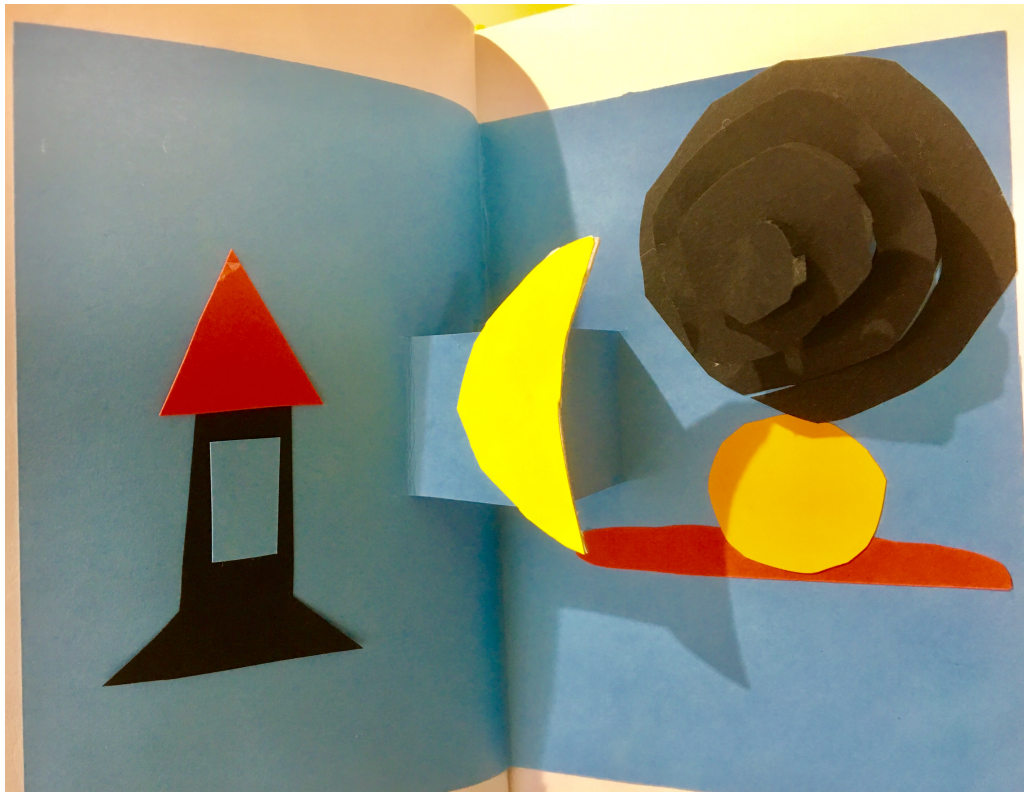
これをなぜか”あく抜き”と言って話し始めました。

意味を成すもの・秘密兵器を持つもの。

これは誰かが持っているようなものではなく、丸太郎の中では自分を信じる者だけが持てる“天使開放装置”だそうで、最強なのだそうです。

タケコプターみたいなのが本当に自分に備わってたら自分でちゃんと制御できるかな？想像したら、ちょっとドキドキしました。

おわりに



星へ行こうよ

子どもの話す不思議な話。

ジャンルは、、どうしよう??

ファンタジー?

オカルト?

スピリチュアル?

哲学?

もしかして、ホラー?

ポエムとも、宗教とも違うし、、、

新人類?

ノンフィクション!

でも、信じてもらう前提でなくてもいいんです。

これだ！ って思えるジャンルが見つかりませんでした。

全部な気もするし、ひとつに決めるとそれもまた違うような気がします。

私にとっては、目の前に息子との現実があるのですが日常生活でも、ここに誰かが加わるだけでいろんなジャンルに変化します。

そんなわけで、私たちの日常はとても豊かな温度を伴ったものであり、人間くさいものです。

不思議な世界の話は、聞けば聞くほど ” 想像 ” が膨らみますが、それは子どもが仕掛けた ” 創造 ” のスペースを広げる遊びなのかもしれません。

子ども自身はそんな創造の世界の住人でありながらも、この地球での住人という二足のわらじ体験？ を存分に味わっているように見えます。

この話のジャンルは読んでいただいたみなさんにお任せします。

多数決でも、何かの専門家でもなく、ふれた人、それぞれが選ぶふさわしいジャンルがあるのだと思います。

そして、いつかまたこんな線引きがはっきりと見えない世界でお互いのジャンルを超え、オモシロオカシク遊んでいただけたら幸いです。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

セキュリティ上、画像はパブーに登録してあるものしか使えません(https://stat.ameba.jp/user_images/20180129/)

この ” 星へ行こうよ ” に収めたすべての話は丸太郎が小学生時代 (2011 年～2016 年) に話していたものです。

(各お話に添付した工作や絵はすべて丸太郎の作品ですが、内容とは関係ありません)

まとめたものの、本人の成長と話の時系列がバラバラになってしまい、突然幼くなったりナマイキ口調になったり読みづらいところもあったと思います。最後までお読みいただきありがとうございました。

丸太郎の母

岡野ひかり

★★★【重要】運営会社変更と継続のお知らせ★★★

【重要】サービス運営会社変更のお知らせ

パプーをご利用のみなさまへ。

平素より、パプーをご利用いただき、誠にありがとうございます。

本年4月にパプーを9月で閉店するとお知らせしておりましたが、このたび、運営会社を変更し継続することになりました。パプーは2019年9月30日(月)をもちまして、運営会社が株式会社トゥ・ディファクトから「MyISBN」「ムゲンブックス」などの出版サービスを運営するデザインエッグ株式会社に変更となります。

今後とも引き続きよろしく願いいたします。

■サービス運営会社変更日

2019年9月30日(月曜日)

■新たな運営会社

商号：デザインエッグ株式会社

奥付

星へ行こうよ

版番号の予定

{{-
-}}

著 者 書籍情報の編集ページから、著者情報を入力してください

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
